

# 11 シティプロモーション

- 
- (1) 江東区への愛着度
  - (2) 江東区を人に勧めたいか
  - (3) 江東区を良いまちにするために活動したいと思うか
-

# 11 シティプロモーション

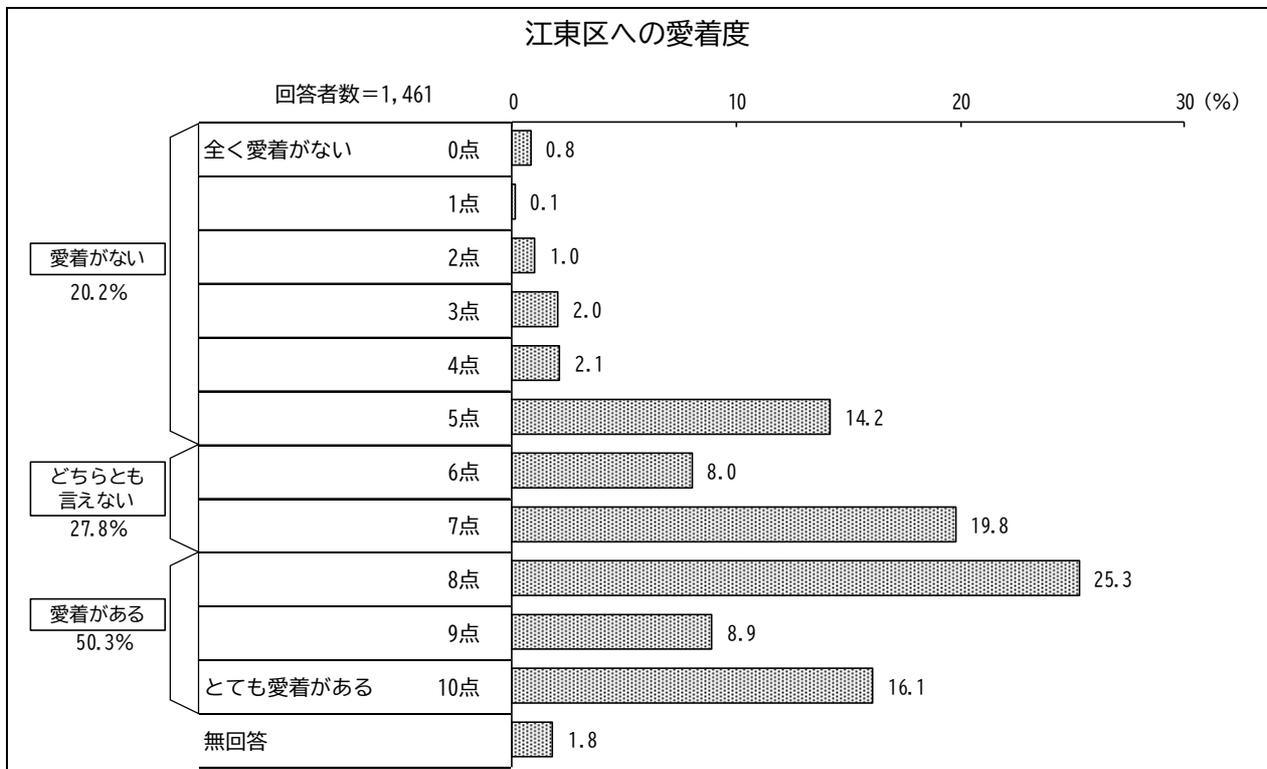
## (1) 江東区への愛着度

新規

◇愛着がある人は5割

問30	江東区に愛着をもっていますか。 「とても愛着がある」を10点、「全く愛着がない」を0点とすると、何点になると思いますか。 次の中から1つだけ選んでください。(回答者数=1,461)			
1	0点 全く愛着がない	0.8%	7	6点 8.0%
2	1点	0.1%	8	7点 19.8%
3	2点	1.0%	9	8点 25.3%
4	3点	2.0%	10	9点 8.9%
5	4点	2.1%	11	10点 とても愛着がある 16.1%
6	5点	14.2%		無回答 1.8%

江東区に愛着をもっているか0～10点の11段階評価で聞いた。シティプロモーションの成果を測定する※mGAP(修正地域参画総量指標)を参考に、「8点」～「10点」を愛着がある《推奨者》、「6点」～「7点」をどちらとも言えない《中立者》、「0点」～「5点」を愛着がない《批判者》に分類し集計したところ、《推奨者》(50.3%)の割合は5割となっている。一方で、「0点」～「5点」の愛着がない《批判者》(20.2%)が2割となっており、「6点」～「7点」のどちらとも言えない《中立者》が(27.8%)3割近くとなっている。



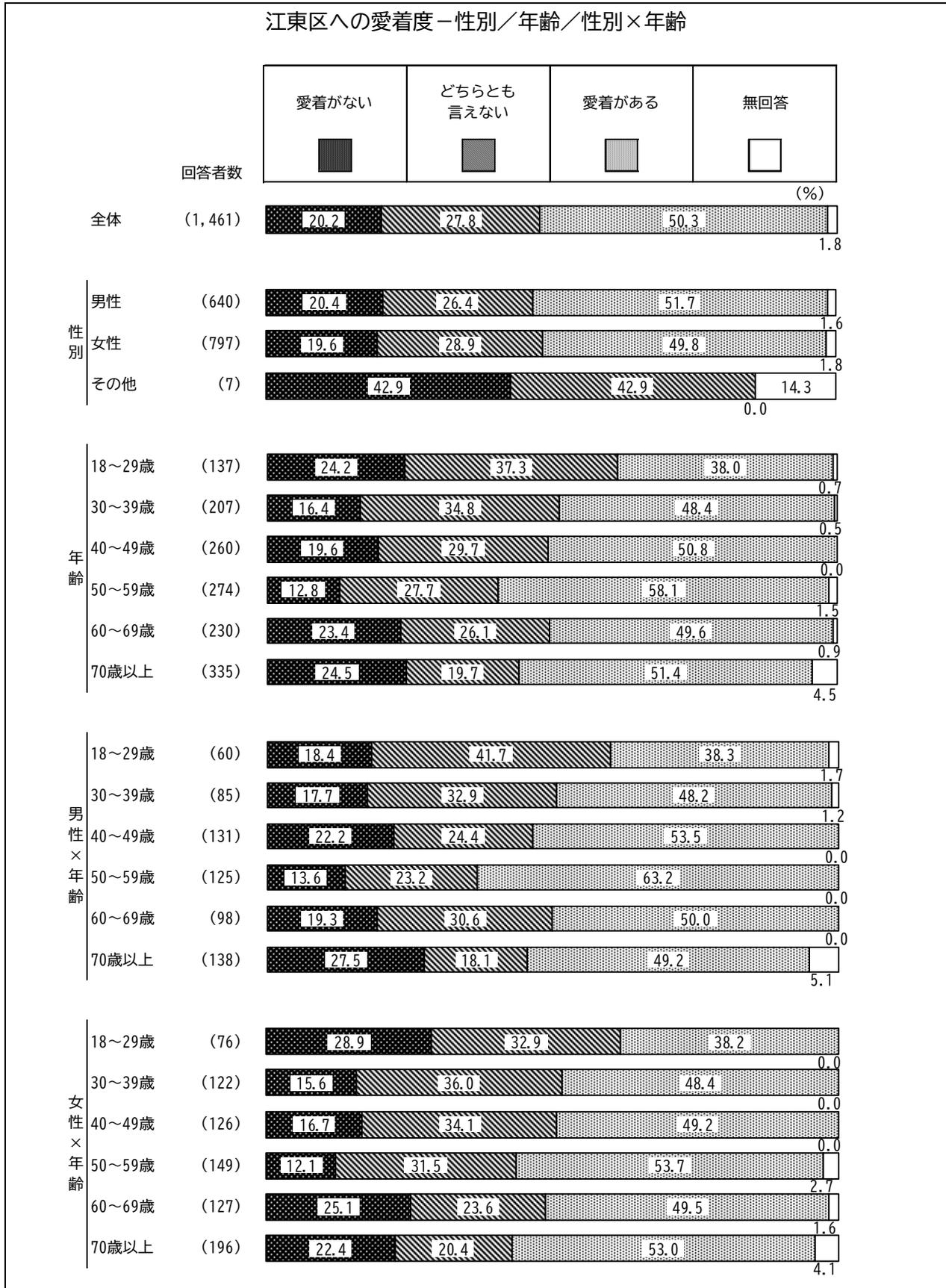
※修正地域参画総量指標(mGAP)…マーケティングビジネスで利用される「NPS」(ネットプロモータースコア)を基礎とした、シティプロモーションの成果指標。「0点」～「5点」を批判者(マイナス)、「8点」～「10点」を推奨者(プラス)として計算する。

第4章 調査結果の分析〈11 シティプロモーション〉

江東区への愛着度－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、愛着がある「推奨者」は男性で5割を超え、女性で5割となっている。

性別×年齢で見ると、愛着がある「推奨者」は男女ともに50～59歳が最も高くなっており、男性50～59歳で6割を超え、女性50～59歳で5割を超えている。



第4章 調査結果の分析  
11 シティプロモーション

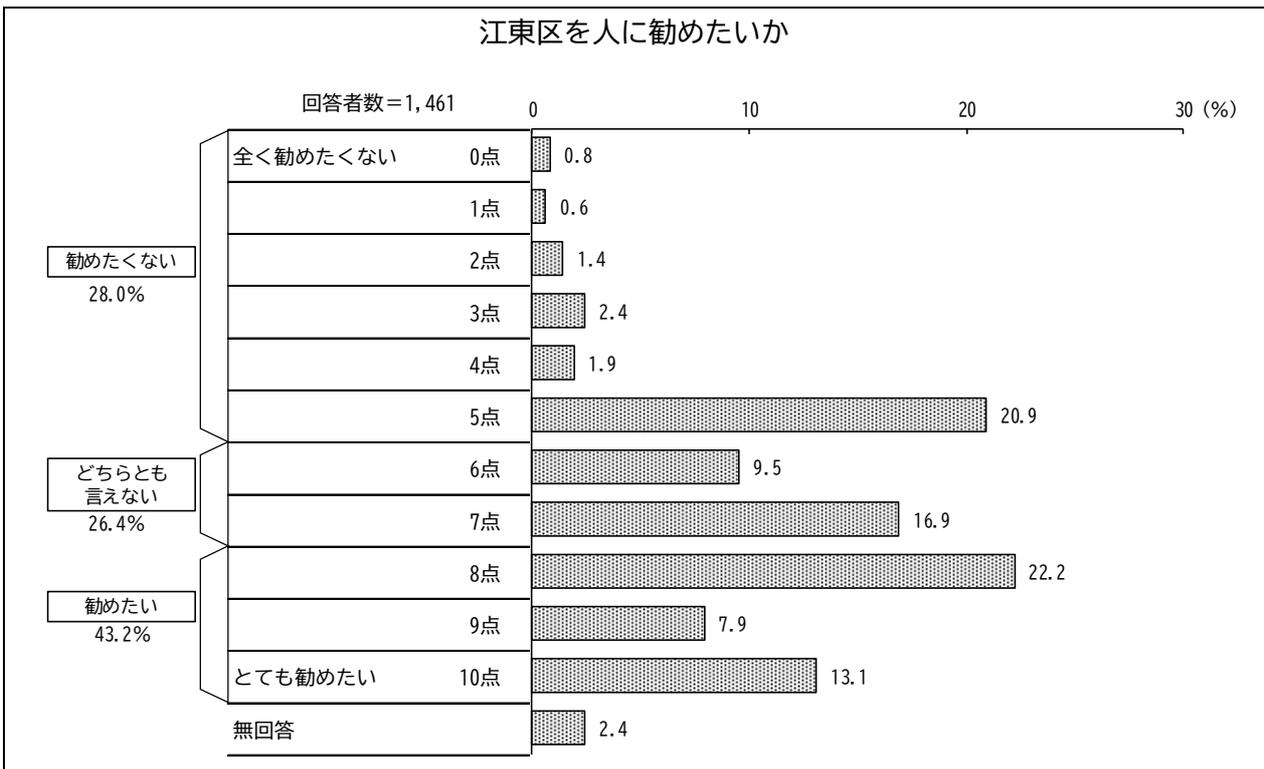
(2) 江東区を人に勧めたいか

新規

◇勧めたい人は4割を超える

問31	江東区を人に勧めたいと思いますか。 「とても勧めたい」を10点、「全く勧めたくない」を0点とすると、何点になると思いますか。 次の中から1つだけ選んでください。(回答者数=1,461)			
1	0点 全く勧めたくない	0.8%	7	6点 9.5%
2	1点	0.6%	8	7点 16.9%
3	2点	1.4%	9	8点 22.2%
4	3点	2.4%	10	9点 7.9%
5	4点	1.9%	11	10点 とても勧めたい 13.1%
6	5点	20.9%		無回答 2.4%

江東区を人に勧めたいと思うか0~10点の11段階評価で聞いた。mGAPを参考にした集計では、《推奨者》(43.2%)が4割を超えている。一方で、《批判者》(28.0%)が3割近くとなり、《中立者》(26.4%)が2割台半ばとなっている。



11 調査結果の分析  
シティプロモーション

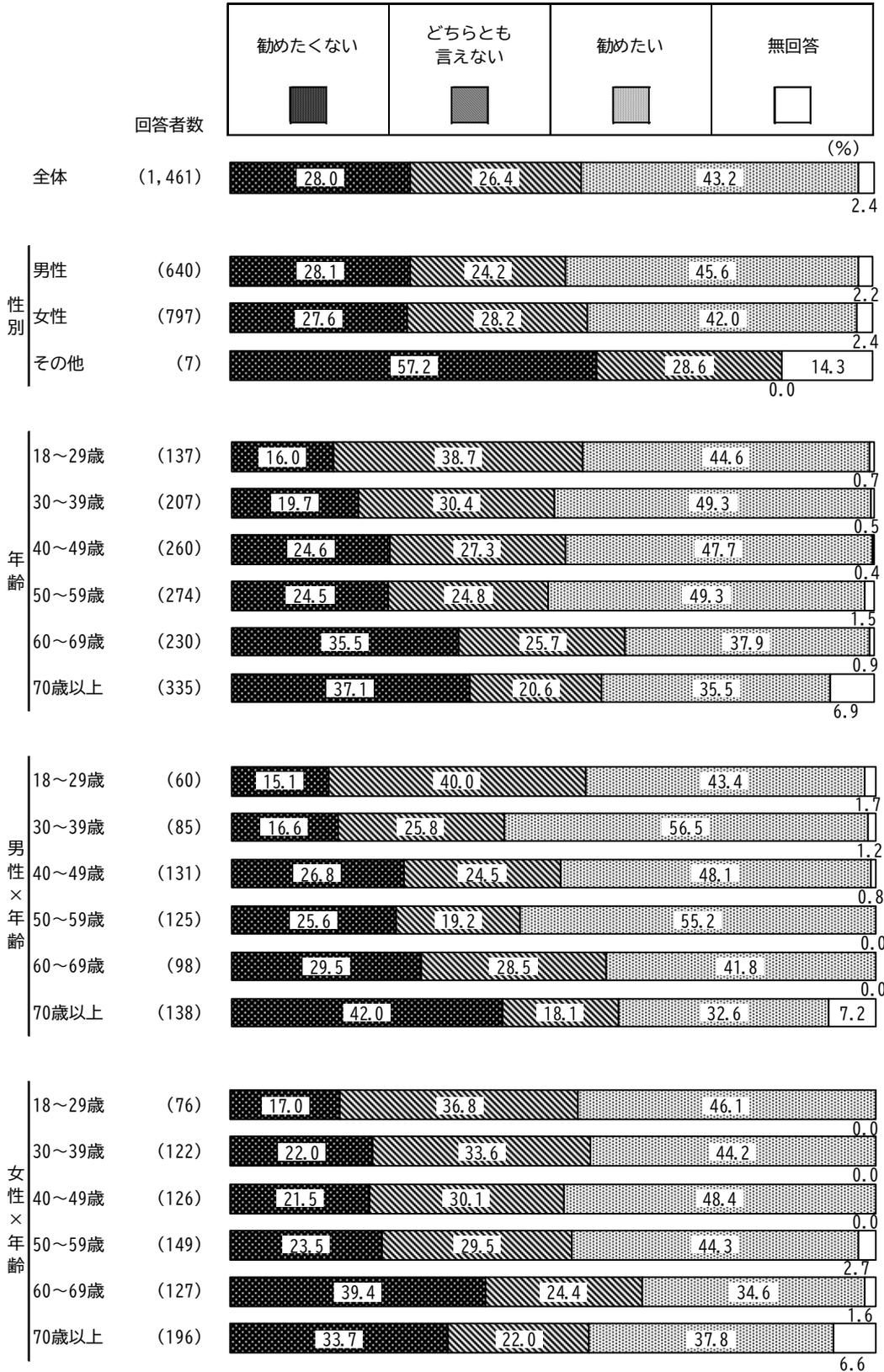
第4章 調査結果の分析〈11 シティプロモーション〉

江東区を人に勧めたいかー性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、勧めたい「推奨者」は男性で4割台半ば、女性で4割を超えている。

性別×年齢で見ると、勧めたい「推奨者」は男性の30～39歳で6割近く、女性の40～49歳で5割近くとなっている。

江東区を人に勧めたいかー性別／年齢／性別×年齢



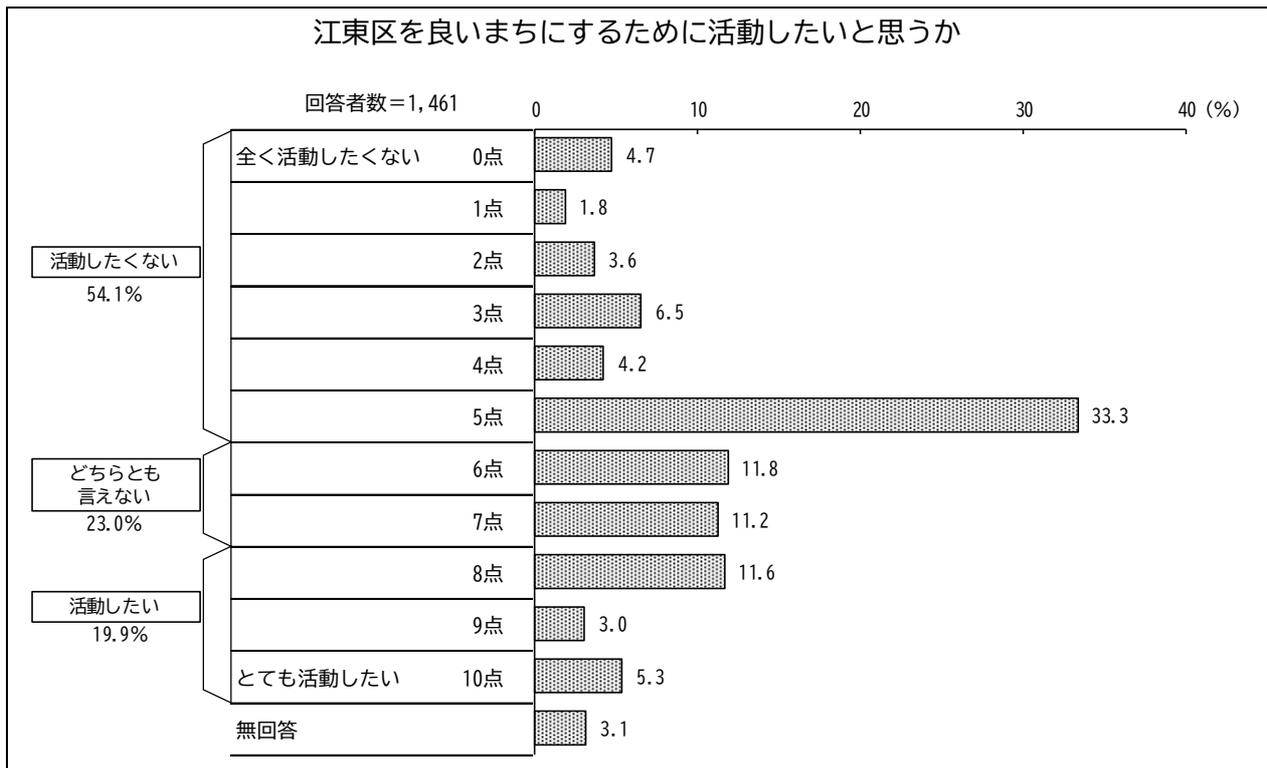
(3) 江東区を良いまちにするために活動したいと思うか

新規

◇活動したい人は2割

問32	江東区を良いまちにするために活動したいと思いますか。 「とても活動したい」を10点、「全く活動したくない」を0点とすると、何点になると思いますか。次の中から1つだけ選んでください。(回答者数=1,461)		
1	0点 全く活動したくない	4.7%	7
2	1点	1.8%	8
3	2点	3.6%	9
4	3点	6.5%	10
5	4点	4.2%	11
6	5点	33.3%	無回答
			6点 11.8%
			7点 11.2%
			8点 11.6%
			9点 3.0%
			10点 とても活動したい 5.3%
			無回答 3.1%

江東区を良いまちにするために活動したいか 0～10 点の 11 段階評価で聞いた。mGAP を参考に  
した集計では、《推奨者》（19.9%）が 2 割となっている。一方で、《批判者》（54.1%）が 5 割  
台半ばとなっており、《中立者》（23.0%）が 2 割を超えている。



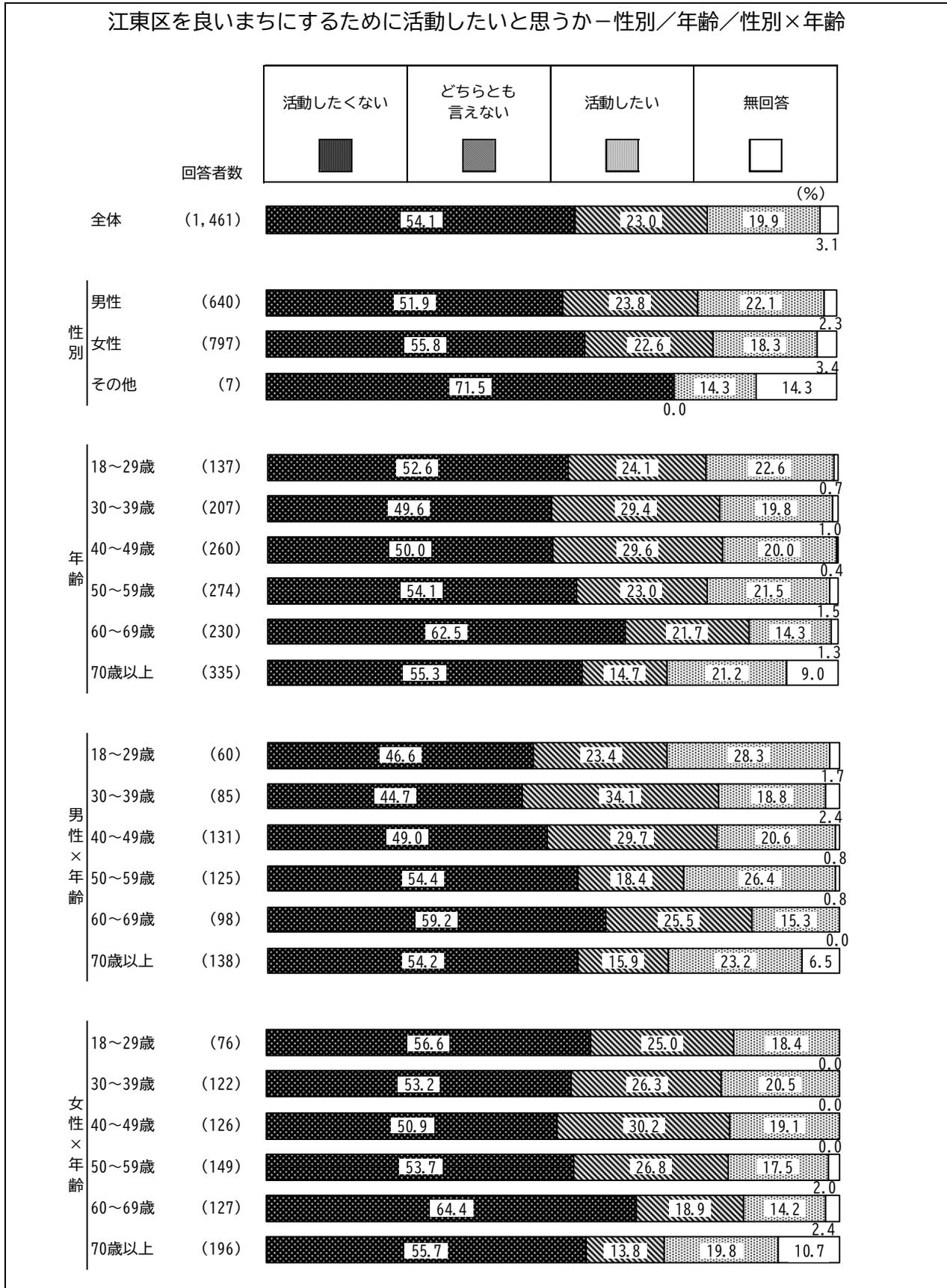
11 調査結果の分析  
シティプロモーション

第4章 調査結果の分析 <11 シティプロモーション>

江東区を良いまちにするために活動したいと思うかー性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、活動したい「推奨者」は男性で2割を超え、女性で2割近くとなっている。

性別×年齢でみると、活動したい「推奨者」は男性の18～29歳で3割近く、女性の30～39歳でほぼ2割となっている。



第4章 調査結果の分析  
11 シティプロモーション

## 12 広報

- 
- (1) 区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体
  - (2) 区政情報の入手状況
  - (3) 充実させるべき区の情報発信の分野
  - (4) 「こうとう区報」の閲読状況
  - (5) 「江東ワイドスクエア」の視聴状況
  - (6) 「江東ワイドスクエア」の視聴頻度
  - (7) 「江東ワイドスクエア」インターネット配信の認知媒体
  - (8) 「江東ワイドスクエア」で興味のある内容
  - (9) 区政情報番組「ラジオこうとう」の視聴歴
-

## 12 広報

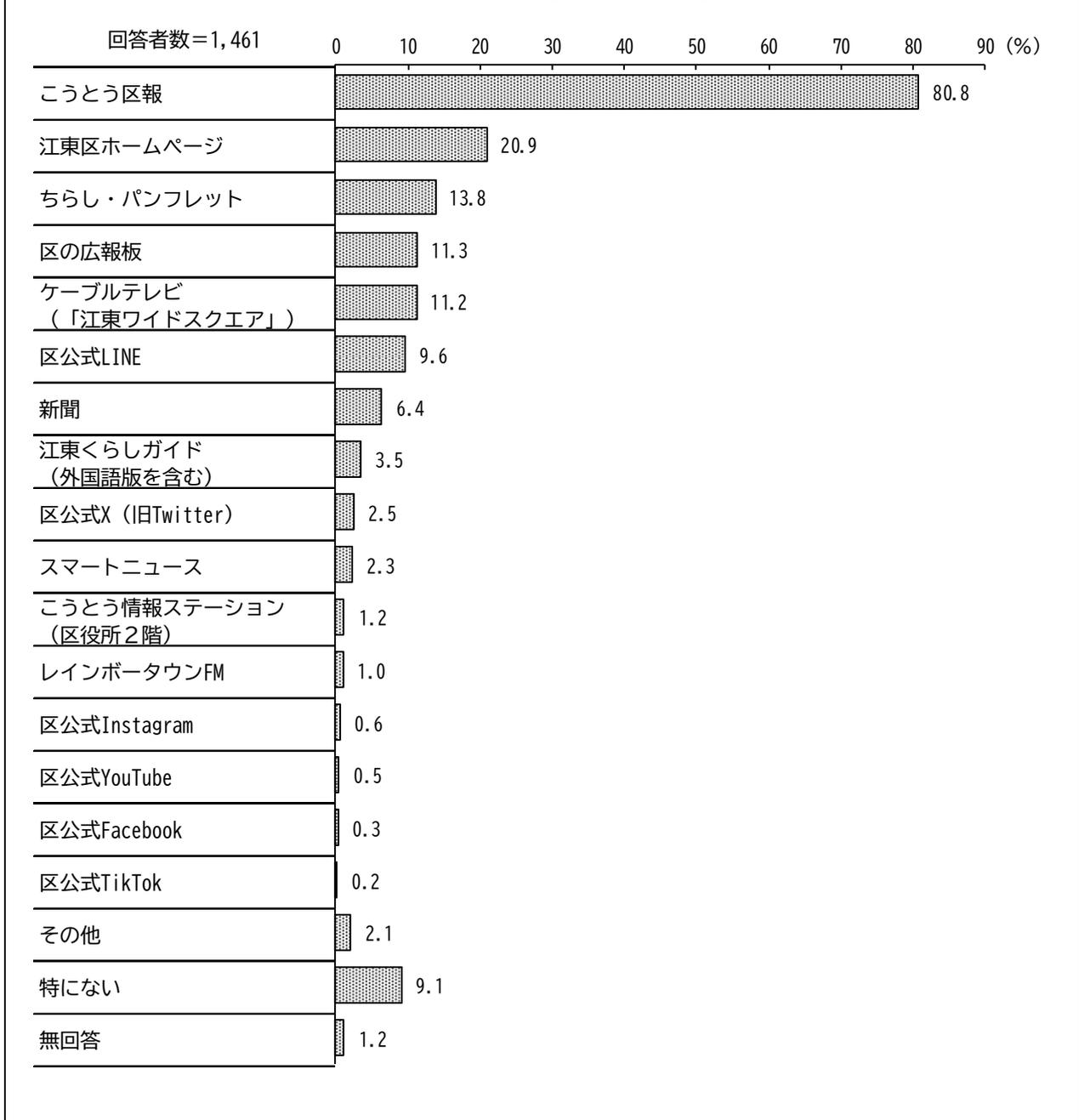
## (1) 区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体

◇「こうとう区報」がほぼ8割

問33	あなたは、区が行っている事業やイベントなどの情報を何から得ていますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,461)				
1	こうとう区報	80.8%	10	ケーブルテレビ(「江東ワイドスクエア」)	11.2%
2	江東区ホームページ	20.9%	11	区の広報板	11.3%
3	区公式 LINE	9.6%	12	江東くらしガイド(外国語版を含む)	3.5%
4	区公式 X(旧 Twitter)	2.5%	13	ちらし・パンフレット	13.8%
5	区公式 Facebook	0.3%	14	こうとう情報ステーション(区役所2階)	1.2%
6	区公式 YouTube	0.5%	15	新聞	6.4%
7	区公式 Instagram	0.6%	16	レインボータウン FM	1.0%
8	区公式 TikTok	0.2%	17	その他	2.1%
9	スマートニュース	2.3%	18	特になし	9.1%
				無回答	1.2%

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの情報を何から得ているか聞いたところ、「こうとう区報」(80.8%)がほぼ8割で最も多く、次いで「江東区ホームページ」(20.9%)、「ちらし・パンフレット」(13.8%)と続いている。

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体（複数回答）



区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体－地区

地区でみると、「こうとう区報」はすべての地区で7割以上となっている。「江東区ホームページ」はすべての地区で第2位となっており、大島地区が最も高く2割台半ばとなっている。「ちらし・パンフレット」はすべての地区で1割台となっている。

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体－地区（上位5項目）

		(%)				
	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体	1,461	こうとう区報 80.8	江東区ホームページ 20.9	ちらし・パンフレット 13.8	区の広報板 11.3	江東ワイドスクエア 11.2
地区	白河・小松橋	231	こうとう区報 84.0	江東区ホームページ 21.6	江東ワイドスクエア/ちらし・パンフレット 14.3	区の広報板 13.9
	富岡・東陽	209	こうとう区報 79.4	江東区ホームページ 23.4	ちらし・パンフレット 13.4	区の広報板 11.5
	豊洲	306	こうとう区報 78.4	江東区ホームページ 20.6	ちらし・パンフレット 14.4	区公式LINE 11.1
	亀戸	188	こうとう区報 75.5	江東区ホームページ 15.4	ちらし・パンフレット 12.2	江東ワイドスクエア 10.6
	大島	172	こうとう区報 81.4	江東区ホームページ 25.0	江東ワイドスクエア 15.1	区の広報板 11.0
	砂町	219	こうとう区報 85.4	江東区ホームページ 21.9	ちらし・パンフレット 14.6	江東ワイドスクエア 13.7
	南砂	106	こうとう区報 85.8	江東区ホームページ 18.9	ちらし・パンフレット 16.0	区公式LINE 15.1

第4章 調査結果の分析〈12 広報〉

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「こうとう区報」は女性の方が男性より7.1ポイント高く、「ちらし・パンフレット」も女性の方が4.1ポイント高くなっている。「江東区ホームページ」は男性の方が女性より4.0ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、第1位はすべて「こうとう区報」となっており、女性の70歳以上で9割を超え、男性の60～69歳で9割となっている。「江東区ホームページ」は男性の40歳～69歳で3割近く、「区公式LINE」は女性の40～49歳が最も高くほぼ2割となっている。

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体	1,461	こうとう区報 80.8	江東区ホームページ 20.9	ちらし・パンフレット 13.8	区の広報板 11.3	江東ワイドスクエア 11.2
性別	男性	640	こうとう区報 77.0	江東区ホームページ 23.1	江東ワイドスクエア/ちらし・パンフレット 11.6	区の広報板 11.3
	女性	797	こうとう区報 84.1	江東区ホームページ 19.1	ちらし・パンフレット 15.7	区公式LINE 11.5
	その他	7	こうとう区報/江東区ホームページ 42.9	江東ワイドスクエア 14.3		
年齢	18～29歳	137	こうとう区報 51.1	江東区ホームページ 14.6	ちらし・パンフレット 8.8	区の広報板 7.3
	30～39歳	207	こうとう区報 72.0	江東区ホームページ 23.2	区公式LINE 15.5	ちらし・パンフレット 9.2
	40～49歳	260	こうとう区報 81.5	江東区ホームページ 26.5	区公式LINE 15.0	ちらし・パンフレット 13.5
	50～59歳	274	こうとう区報 83.6	江東区ホームページ 25.9	区公式LINE/江東ワイドスクエア 11.7	ちらし・パンフレット 11.3
	60～69歳	230	こうとう区報 88.3	江東区ホームページ 24.3	ちらし・パンフレット 16.5	江東ワイドスクエア 14.8
	70歳以上	335	こうとう区報 90.7	区の広報板 21.5	江東ワイドスクエア 19.1	ちらし・パンフレット 18.8
	18～29歳	60	こうとう区報 50.0	江東区ホームページ 15.0	ちらし・パンフレット 10.0	区公式X(旧Twitter) 8.3
男性×年齢	30～39歳	85	こうとう区報 60.0	江東区ホームページ 22.4	区公式LINE 9.4	区公式X(旧Twitter)/ちらし・パンフレット 8.2
	40～49歳	131	こうとう区報 78.6	江東区ホームページ 28.2	区公式LINE/区の広報板/ちらし・パンフレット 9.9	
	50～59歳	125	こうとう区報 77.6	江東区ホームページ 28.0	江東ワイドスクエア 12.8	区公式LINE/ちらし・パンフレット 10.4
	60～69歳	98	こうとう区報 89.8	江東区ホームページ 27.6	ちらし・パンフレット 16.3	江東ワイドスクエア 13.3
	70歳以上	138	こうとう区報 88.4	区の広報板 21.0	江東ワイドスクエア 18.8	新聞 15.9
	18～29歳	76	こうとう区報 51.3	江東区ホームページ 14.5	区の広報板/ちらし・パンフレット 7.9	区公式LINE 6.6
	30～39歳	122	こうとう区報 80.3	江東区ホームページ 23.8	区公式LINE 19.7	ちらし・パンフレット 9.8
女性×年齢	40～49歳	126	こうとう区報 85.7	江東区ホームページ 23.8	区公式LINE 20.6	ちらし・パンフレット 17.5
	50～59歳	149	こうとう区報 88.6	江東区ホームページ 24.2	区公式LINE 12.8	ちらし・パンフレット 12.1
	60～69歳	127	こうとう区報 87.4	江東区ホームページ 21.3	ちらし・パンフレット 17.3	江東ワイドスクエア 15.7
	70歳以上	196	こうとう区報 92.3	ちらし・パンフレット 22.4	区の広報板 21.9	江東ワイドスクエア 19.4
						新聞 14.8

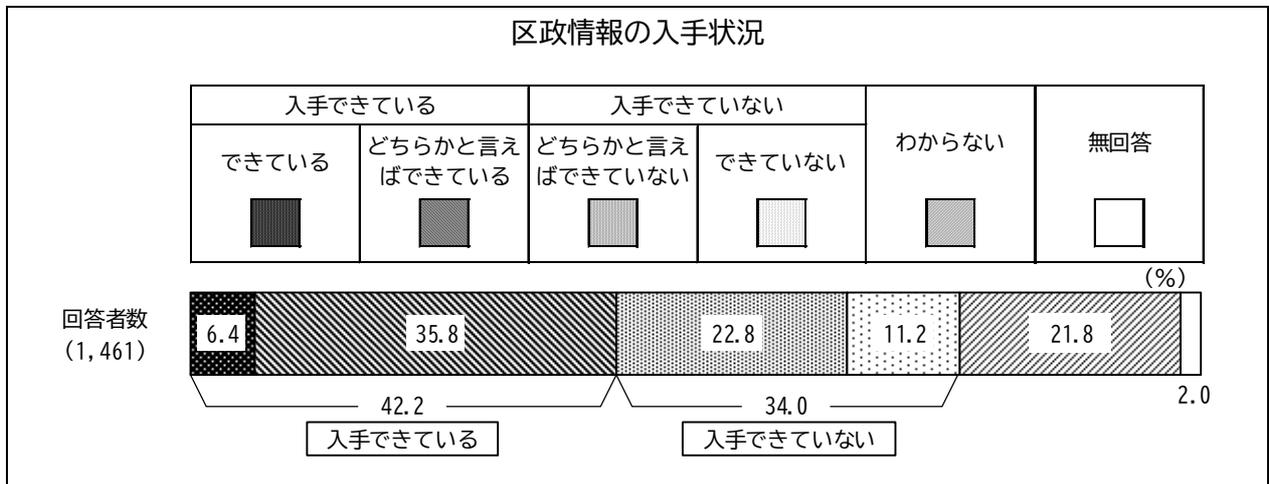
第4章 調査結果の分析

(2) 区政情報の入手状況

◇「入手できている」は4割を超える

問34	あなたは知りたい区政情報を入手できていますか。次の中から1つだけ選んでください。 (回答者数=1,461)				
1	できている	6.4%	4	できていない	11.2%
2	どちらかと言えばできている	35.8%	5	わからない	21.8%
3	どちらかと言えばできていない	22.8%		無回答	2.0%

知りたい区政情報を入手できているか聞いたところ、「できている」(6.4%)と「どちらかと言えばできている」(35.8%)の2つを合わせた「入手できている」(42.2%)は4割を超えている。一方、「どちらかと言えばできていない」(22.8%)、「できていない」(11.2%)を合わせた「入手できていない」(34.0%)は3割台半ばとなっている。

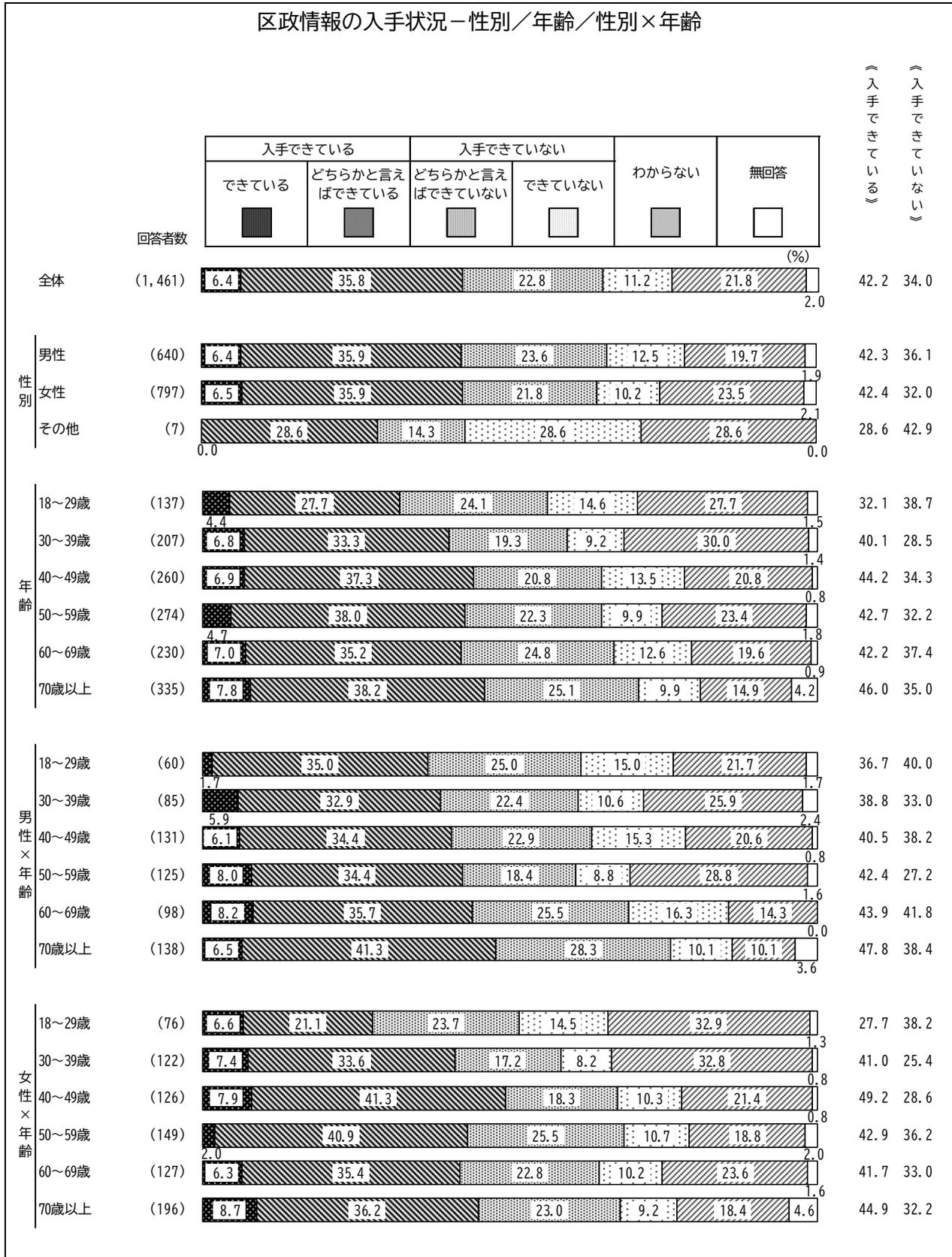


第4章 調査結果の分析〈12 広報〉

区政情報の入手状況－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「入手できていない」は男性の方が女性より4.1ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、「入手できている」は女性の40～49歳でほぼ5割、男性70歳以上で5割近くとなっている。一方、「入手できていない」は男性60～69歳で4割を超え、男性18～29歳で4割となっている。



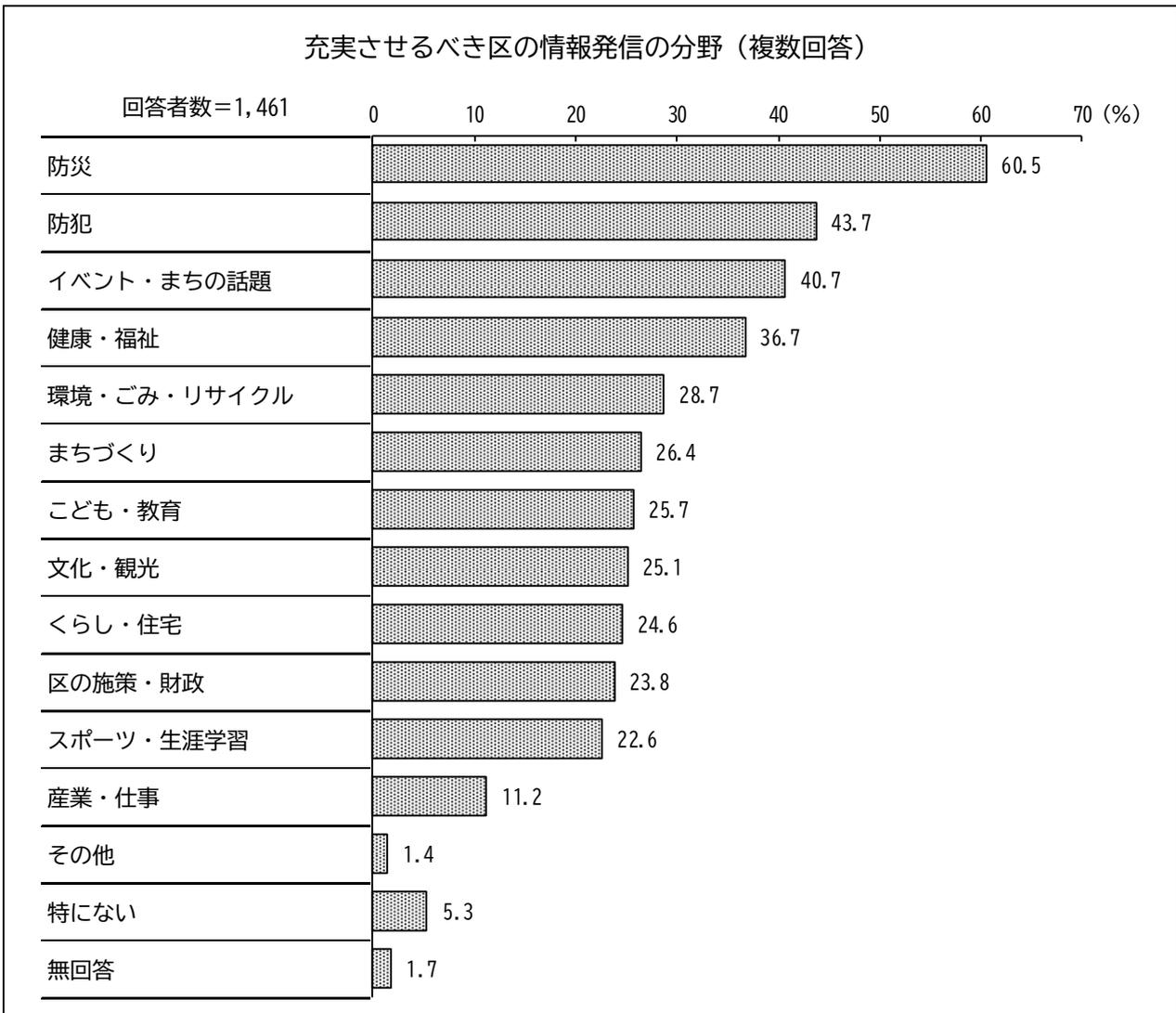
第4章 調査結果の分析

(3) 充実させるべき区の情報発信の分野

◇「防災」がほぼ6割

問35	区が行う情報発信について、どのような分野の内容を充実させていくべきだと思いますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,461)				
1	防災	60.5%	8	文化・観光	25.1%
2	防犯	43.7%	9	スポーツ・生涯学習	22.6%
3	イベント・まちの話題	40.7%	10	産業・仕事	11.2%
4	区の施策・財政	23.8%	11	くらし・住宅	24.6%
5	子ども・教育	25.7%	12	まちづくり	26.4%
6	健康・福祉	36.7%	13	その他	1.4%
7	環境・ごみ・リサイクル	28.7%	14	特にない	5.3%
				無回答	1.7%

区が行う情報発信について内容を充実させていくべき分野を聞いたところ、「防災」(60.5%)がほぼ6割で最も多く、次いで「防犯」(43.7%)、「イベント・まちの話題」(40.7%)と続いている。



12 調査結果の分析  
広報

第4章 調査結果の分析〈12 広報〉

充実させるべき区の情報発信の分野－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「防災」は女性の方が男性より 9.9 ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「防災」は男性 30～39 歳を除くすべての性別×年齢で第 1 位となっており、女性 50～59 歳で 7 割を超えている。「防犯」は女性 50～59 歳で 5 割台半ば、女性 60 歳以上で 5 割を超えている。「イベント・まちの話題」は男女ともに 30～39 歳でほぼ 5 割、「健康・福祉」は女性 60～69 歳で 6 割近く、女性 70 歳以上で 5 割台半ばとなっている。「子ども・教育」は女性 30～39 歳で 5 割を超え、女性 40～49 歳で 5 割となっている。

充実させるべき区の情報発信の分野－性別／年齢／性別×年齢（上位 5 項目）

		(%)					
		回答者数	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
全体		1,461	防災 60.5	防犯 43.7	イベント・まちの話題 40.7	健康・福祉 36.7	環境・ごみ・リサイクル 28.7
性別	男性	640	防災 55.2	防犯 39.8	イベント・まちの話題 38.4	健康・福祉 29.5	まちづくり 28.0
	女性	797	防災 65.1	防犯 46.7	イベント・まちの話題 42.7	健康・福祉 42.5	環境・ごみ・リサイクル 31.4
	その他	7	環境・ごみ・リサイクル 42.9	防災/イベント・まちの話題/区の施策・財政/くらし・住宅 28.6			
年齢	18～29歳	137	防災 51.1	イベント・まちの話題 35.8	防犯 31.4	文化・観光 27.7	くらし・住宅 25.5
	30～39歳	207	防災 54.1	イベント・まちの話題 50.7	子ども・教育 47.3	防犯 34.3	区の施策・財政 30.0
	40～49歳	260	防災 54.6	イベント・まちの話題 46.5	子ども・教育 41.9	防犯 37.3	まちづくり 27.3
	50～59歳	274	防災 68.6	防犯 51.5	イベント・まちの話題 44.5	健康・福祉 41.2	環境・ごみ・リサイクル 40.5
	60～69歳	230	防災 66.1	防犯 49.6	健康・福祉 48.7	イベント・まちの話題 37.8	環境・ごみ・リサイクル 33.9
	70歳以上	335	防災 62.1	健康・福祉 51.3	防犯 48.4	環境・ごみ・リサイクル 31.6	イベント・まちの話題 30.7
	男性×年齢	18～29歳	60	防災 43.3	イベント・まちの話題 38.3	スポーツ・生涯学習 36.7	くらし・住宅/まちづくり 30.0
30～39歳		85	イベント・まちの話題 50.6	防災/子ども・教育 40.0		スポーツ・生涯学習 30.6	区の施策・財政/まちづくり 28.2
40～49歳		131	防災 52.7	イベント・まちの話題 44.3	防犯 41.2	子ども・教育 35.1	区の施策・財政 32.1
50～59歳		125	防災 62.4	防犯 48.0	イベント・まちの話題 37.6	環境・ごみ・リサイクル 32.0	まちづくり 30.4
60～69歳		98	防災 66.3	防犯 44.9	健康・福祉 36.7	イベント・まちの話題/環境・ごみ・リサイクル 34.7	
70歳以上		138	防災 57.2	健康・福祉 45.7	防犯 43.5	イベント・まちの話題 29.0	環境・ごみ・リサイクル 26.8
女性×年齢		18～29歳	76	防災 56.6	防犯 36.8	イベント・まちの話題 34.2	文化・観光 28.9
	30～39歳	122	防災 63.9	子ども・教育 52.5	イベント・まちの話題 50.8	防犯 41.8	区の施策・財政 31.1
	40～49歳	126	防災 57.9	子ども・教育 50.0	イベント・まちの話題 49.2	防犯 34.1	健康・福祉 28.6
	50～59歳	149	防災 73.8	防犯 54.4	健康・福祉 53.0	イベント・まちの話題 50.3	環境・ごみ・リサイクル 47.7
	60～69歳	127	防災 66.9	健康・福祉 57.5	防犯 53.5	イベント・まちの話題 40.9	環境・ごみ・リサイクル 33.9
	70歳以上	196	防災 65.8	健康・福祉 55.6	防犯 51.5	環境・ごみ・リサイクル 35.2	イベント・まちの話題 32.1

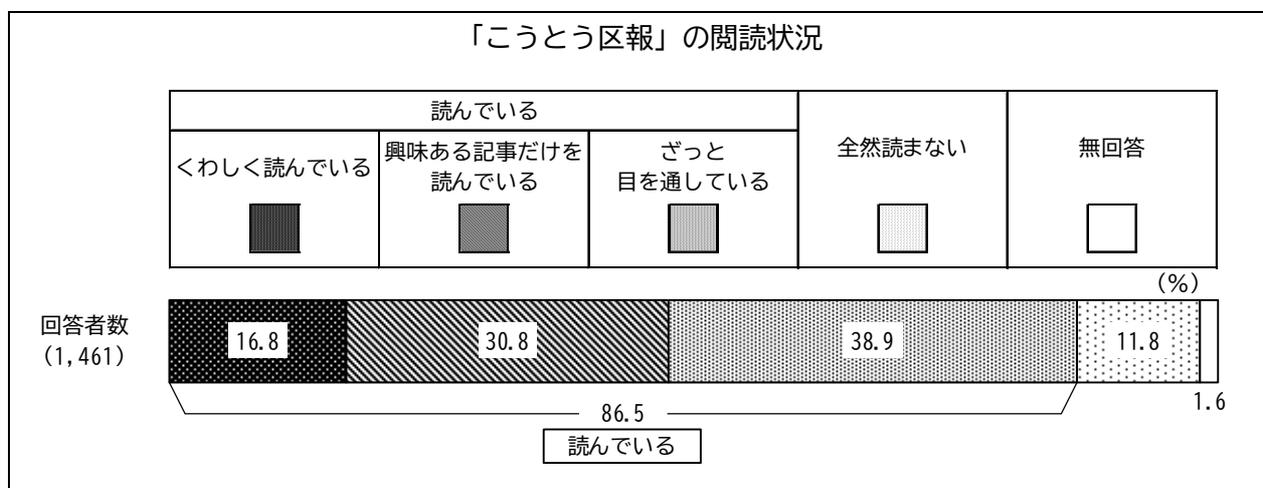
第4章 調査結果の分析

(4) 「こうとう区報」の閲読状況

◇「読んでいます」は9割近く

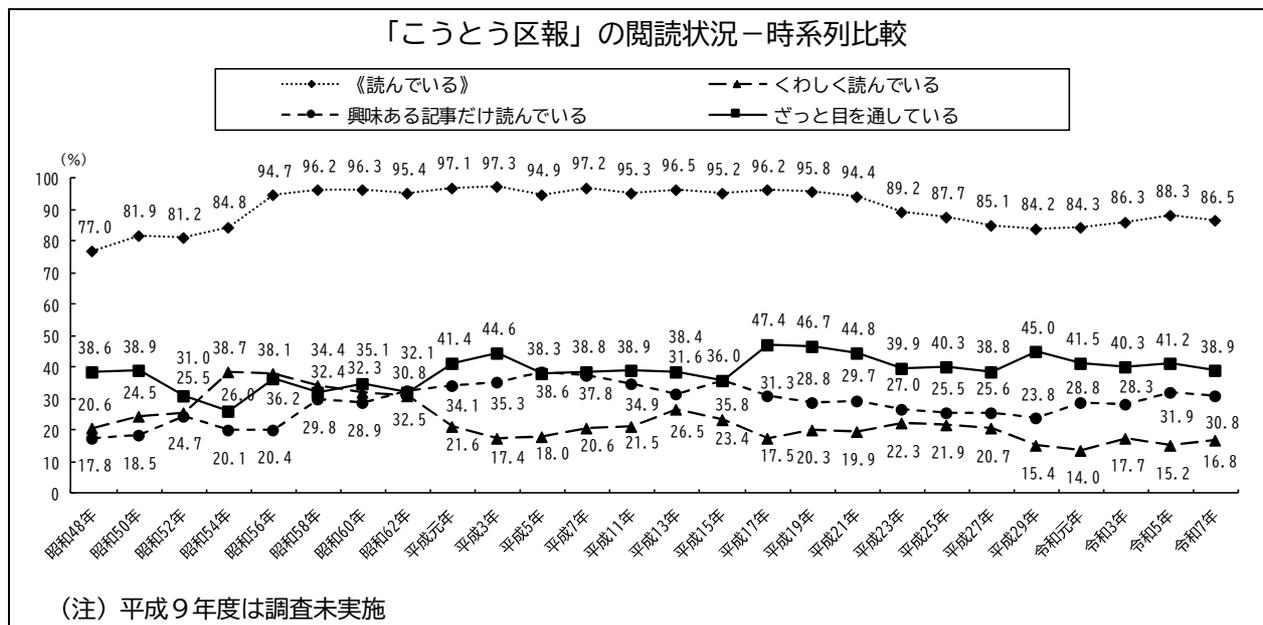
問36	「こうとう区報」は全世帯の方にお届けしていますが、どのくらい読んでいますか。 次の中から1つだけ選んでください。(回答者数=1,461)			
	1 くわしく読んでいる	16.8%	3 ざっと目を通している	38.9%
	2 興味ある記事だけを読んでいる	30.8%	4 全然読まない	11.8%
			無回答	1.6%

「こうとう区報」をどのくらい読んでいるか聞いたところ、「くわしく読んでいる」(16.8%)、「興味ある記事だけを読んでいる」(30.8%)、「ざっと目を通している」(38.9%)の3つを合わせた「読んでいます」(86.5%)が9割近くとなっている。



「こうとう区報」の閲読状況－時系列比較

時系列の変化をみると、「読んでいます」は平成23年以降8割台で推移している。



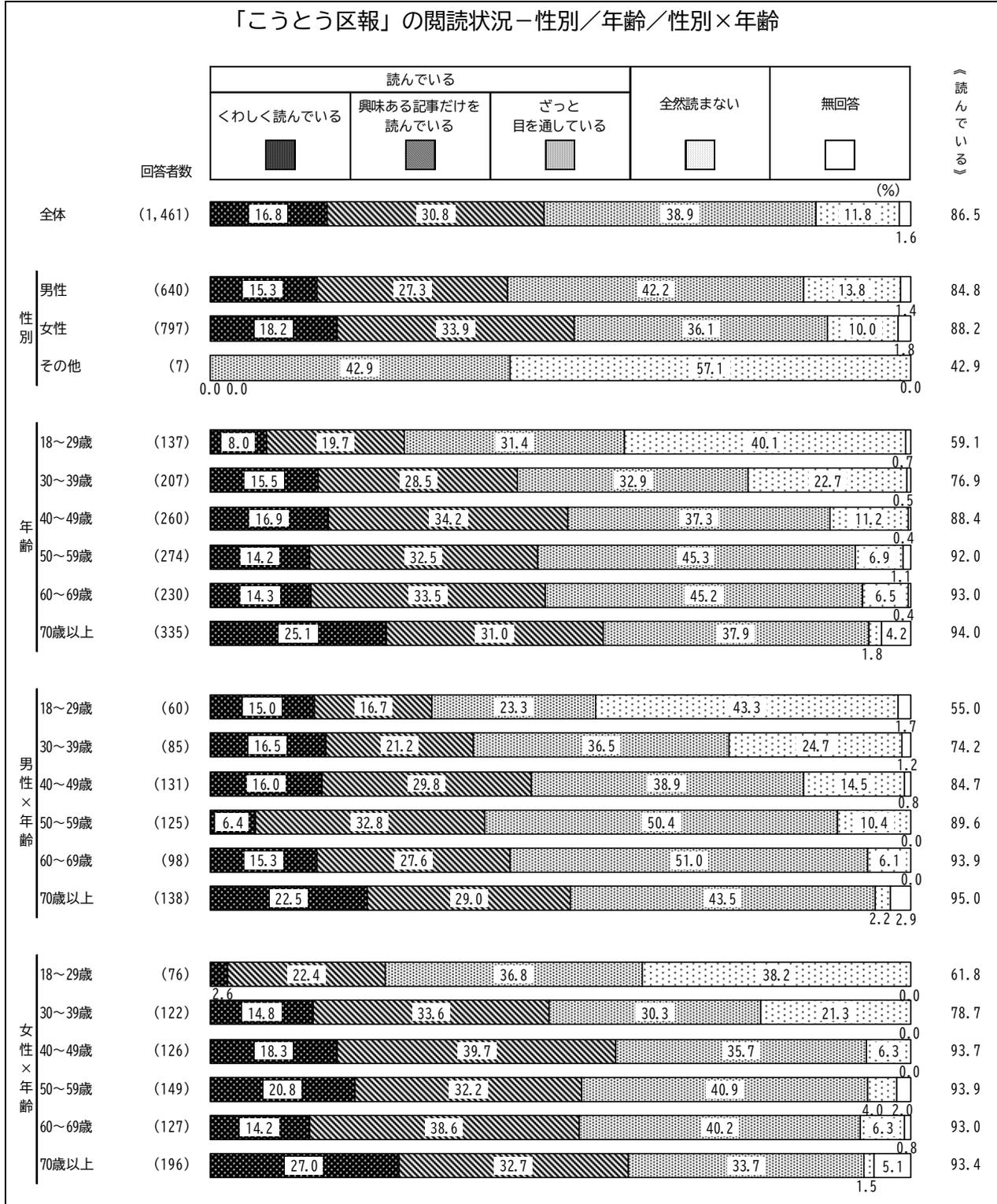
12 調査結果の分析  
広報

第4章 調査結果の分析〈12 広報〉

「こうとう区報」の閲読状況－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「ざっと目を通してしている」は男性の方が女性より6.1ポイント高く、「興味ある記事だけを読んでいる」は女性の方が男性より6.6ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、「くわしく読んでいる」は女性70歳以上で3割近くとなっている。《読んでいる》は男女ともおおむね高い年齢ほど割合が高く、男性は60歳以上、女性は40歳以上で9割台となっている。



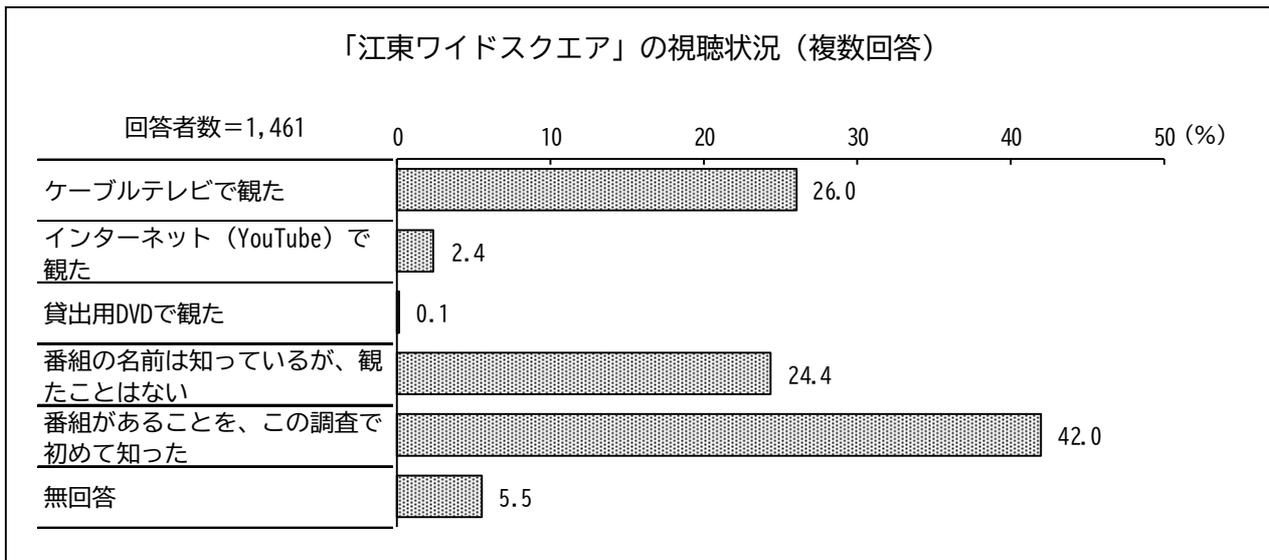
第4章 調査結果の分析

## (5) 「江東ワイドスクエア」の視聴状況

◇「ケーブルテレビで観た」が2割台半ば

問37	<p>区では区政情報のPRや区内の出来事を紹介するため、区政情報番組「江東ワイドスクエア(※)」を制作し、各媒体で放映しています。あなたは、この番組をご覧になったことはありますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,461)</p> <p>※地上デジタル11ch、放送時間帯は毎日9時、12時、15時、19時からの各1時間</p>	
1	ケーブルテレビで観た	26.0%
2	インターネット(YouTube)で観た	2.4%
3	貸出用DVDで観た	0.1%
4	番組の名前は知っているが、観たことはない	24.4%
5	番組があることを、この調査で初めて知った	42.0%
	無回答	5.5%

「江東ワイドスクエア」を観たことがあるか聞いたところ、観た中では、「ケーブルテレビで観た」(26.0%)が2割台半ばで最も多い。一方、「番組の名前は知っているが、観たことはない」(24.4%)も2割台半ば、「番組があることを、この調査で初めて知った」(42.0%)が4割を超えている。



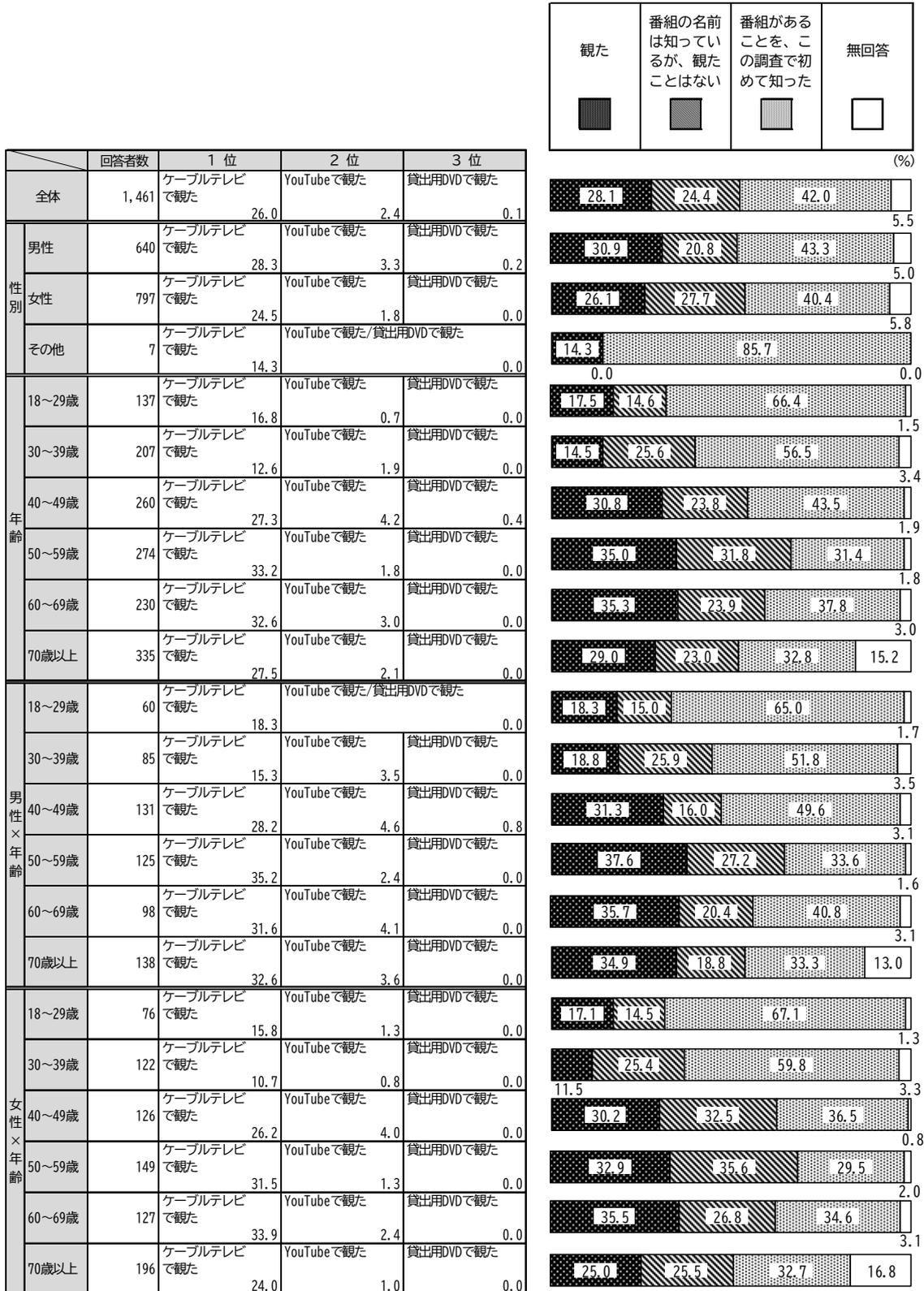
第4章 調査結果の分析 (12 広報)

「江東ワイドスクエア」の視聴状況－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「番組の名前は知っているが、観たことはない」は女性の方が男性より6.9ポイント高く、「ケーブルテレビで観た」は男性の方が女性より3.8ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「ケーブルテレビで観た」は男性50～59歳で3割台半ば、男性60歳以上、女性50～69歳で3割を超えている。「番組があることを、この調査で初めて知った」は女性18～29歳で7割近く、男性18～29歳で6割台半ばとなっている。

「江東ワイドスクエア」の視聴状況－性別／年齢／性別×年齢



第4章 調査結果の分析

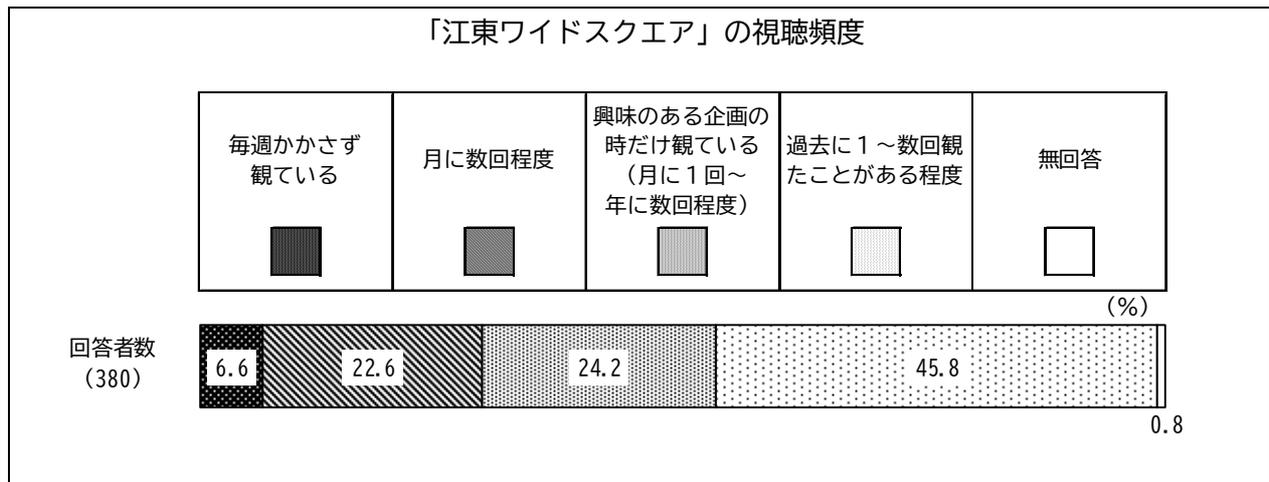
## (6) 「江東ワイドスクエア」の視聴頻度

新規

◇「過去に1～数回観たことがある程度」が4割台半ば

問37-1	(問37で、「1 ケーブルテレビで観た」とお答えの方に) 「江東ワイドスクエア」をどのくらいの頻度で観ていますか。次の中から <u>1つだけ</u> 選んでください。(回答者数=380)
1	毎週かかさず観ている 6.6%
2	月に数回程度 22.6%
3	興味のある企画の時だけ観ている(月に1回～年に数回程度) 24.2%
4	過去に1～数回観たことがある程度 45.8%
	無回答 0.8%

「江東ワイドスクエア」をケーブルテレビで観たことがあると答えた方(380人)に、どのくらいの頻度で観ているか聞いたところ、「過去に1～数回観たことがある程度」(45.8%)が4割台半ばで最も多く、次いで「興味のある企画の時だけ観ている(月に1回～年に数回程度)」(24.2%)、「月に数回程度」(22.6%)と続いている。

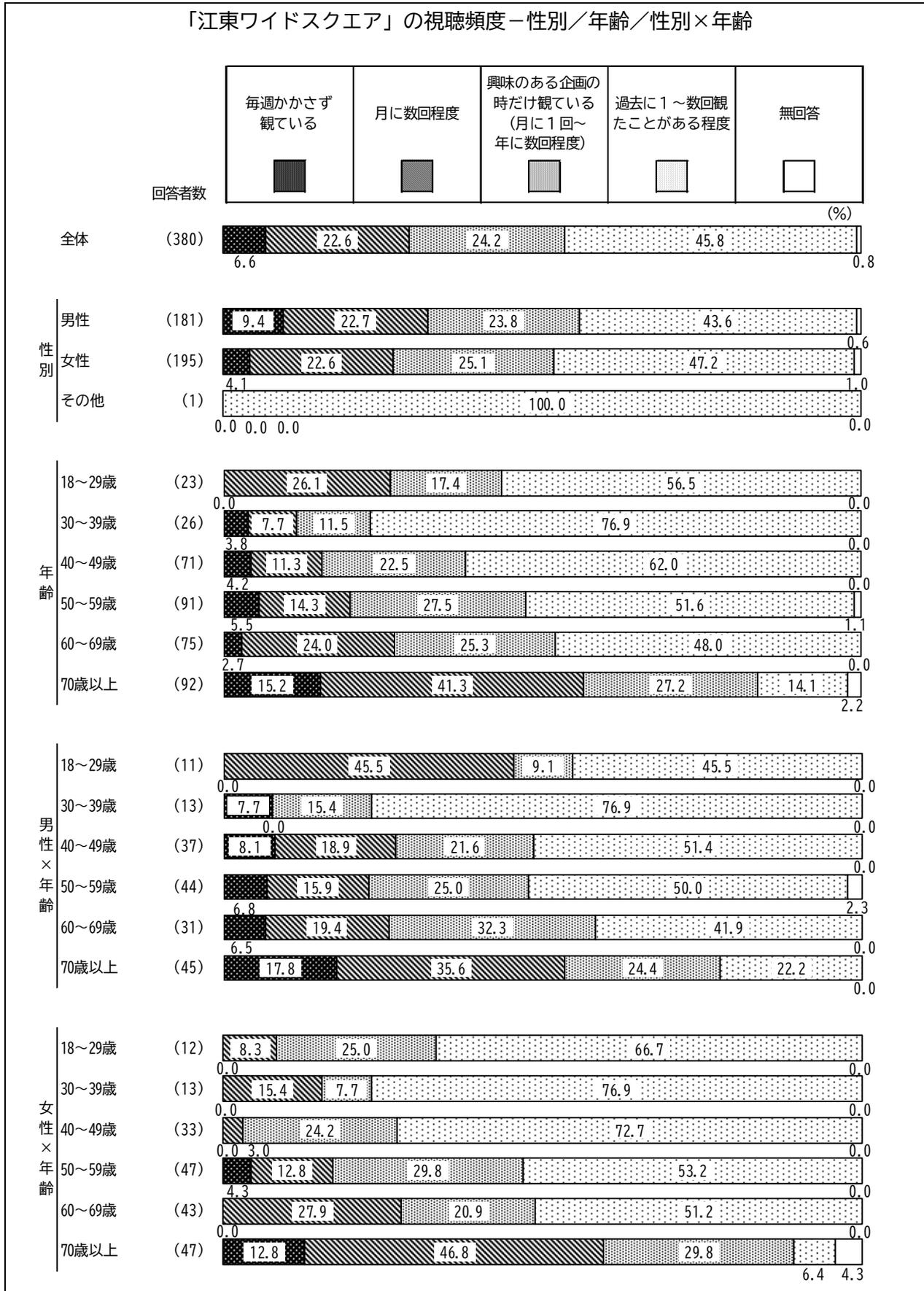


第4章 調査結果の分析〈12 広報〉

「江東ワイドスクエア」の視聴頻度－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「毎週かかさず観ている」は男性の方が女性より 5.3 ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、「過去に1～数回観たことがある程度」は男女ともに 30～39 歳で 8 割近く、女性 40～49 歳で 7 割を超えている。



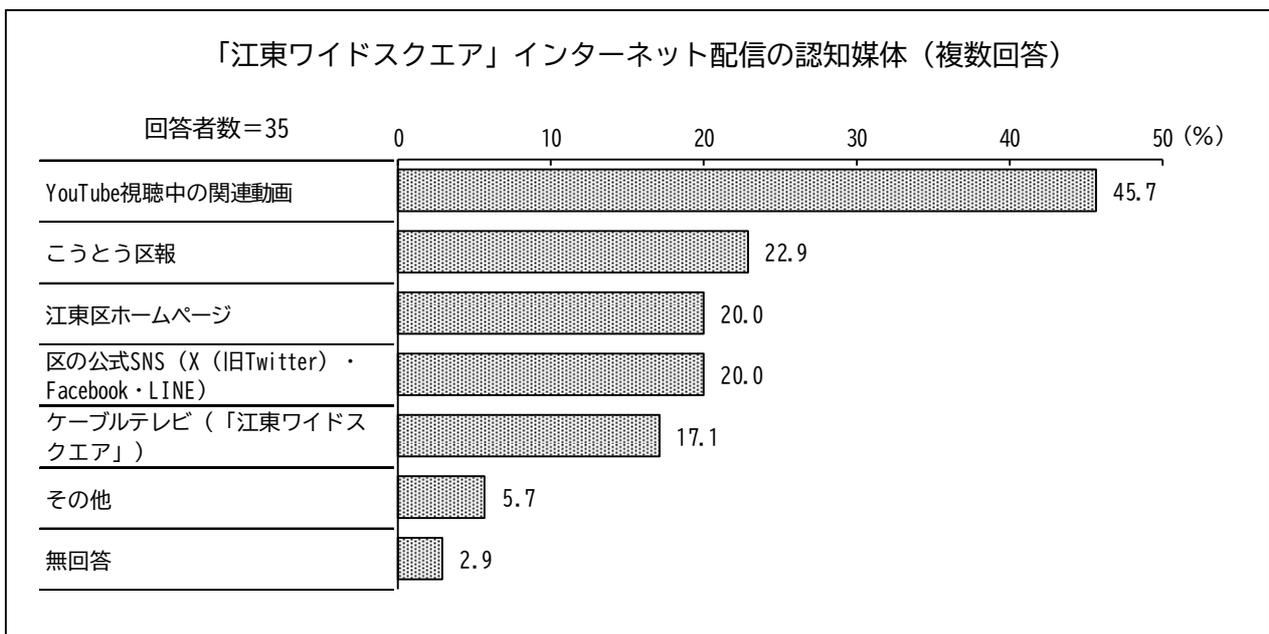
第4章 調査結果の分析

## (7) 「江東ワイドスクエア」インターネット配信の認知媒体

◇「YouTube 視聴中の関連動画」が4割台半ば

問37-2	(問37で、「2 インターネット (YouTube) で観た」とお答えの方に) 「江東ワイドスクエア」が、インターネット (YouTube) で配信されていることを何で知りましたか。次の中から当てはまるものを <u>すべて</u> 選んでください。(回答者数=35)	
1	ケーブルテレビ(「江東ワイドスクエア」)	17.1%
2	こうとう区報	22.9%
3	江東区ホームページ	20.0%
4	区の公式 SNS(X(旧 Twitter)・Facebook・LINE)	20.0%
5	YouTube 視聴中の関連動画	45.7%
6	その他	5.7%
	無回答	2.9%

「江東ワイドスクエア」をインターネットで観たことがあると答えた方(35人)に、インターネットで配信されていることを何で知ったかを聞いたところ、「YouTube 視聴中の関連動画」(45.7%)が4割台半ばで最も多く、次いで「こうとう区報」(22.9%)、「江東区ホームページ」(20.0%)、「区の公式 SNS(X(旧 Twitter)・Facebook・LINE)」(20.0%)と続いている。

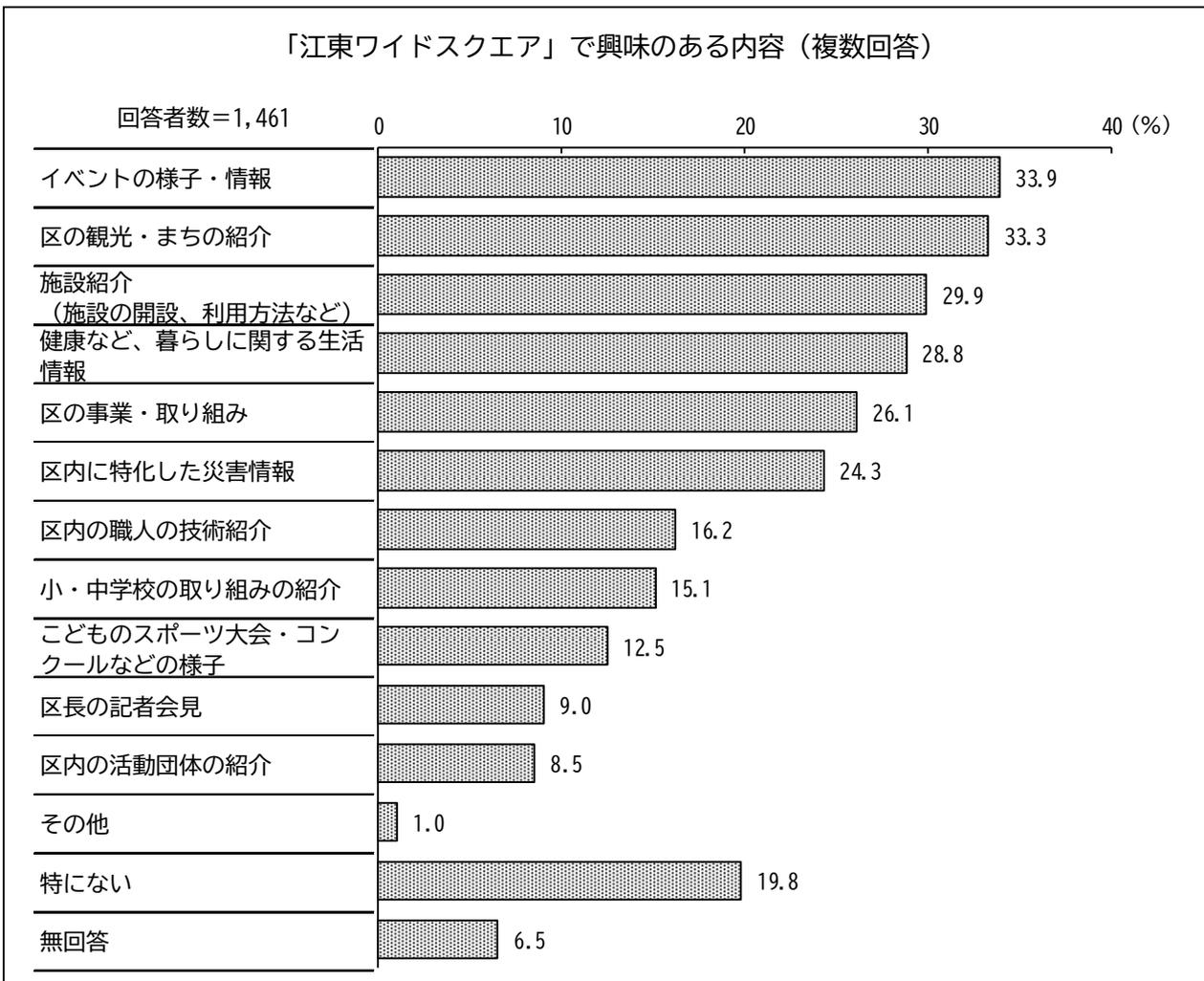


(8) 「江東ワイドスクエア」で興味のある内容

◇「イベントの様子・情報」が3割を超える

問38	「江東ワイドスクエア」では、区政情報や、区内のイベント情報やその様子について、放映しています。どのような内容に興味がありますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,461)				
1	区長の記者会見	9.0%	8	区内の職人の技術紹介	16.2%
2	区の事業・取り組み	26.1%	9	こどものスポーツ大会・コンクールなどの様子	12.5%
3	施設紹介 (施設の開設、利用方法など)	29.9%	10	区内に特化した災害情報	24.3%
4	小・中学校の取り組みの紹介	15.1%	11	健康など、暮らしに関する生活情報	28.8%
5	イベントの様子・情報	33.9%	12	その他	1.0%
6	区の観光・まちの紹介	33.3%	13	特にない	19.8%
7	区内の活動団体の紹介	8.5%		無回答	6.5%

「江東ワイドスクエア」で、どのような内容に興味があるかを聞いたところ、「イベントの様子・情報」(33.9%)が3割を超えて最も多く、次いで「区の観光・まちの紹介」(33.3%)、「施設紹介(施設の開設、利用方法など)」(29.9%)と続いている。



「江東ワイドスクエア」で興味のある内容－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、男性は「区の観光・まちの紹介」がほぼ3割で第1位、女性は「イベントの様子・情報」が4割近くで第1位となっている。

性別×年齢でみると、「イベントの様子・情報」は女性40～49歳で5割を超え、女性50～59歳で4割台半ばとなっている。「区の観光・まちの紹介」は男性60～69歳でほぼ4割、女性60歳以上で4割近くとなっている。「区の事業・取り組み」は男性30～39歳で4割を超え、「健康など、暮らしに関する生活情報」は女性50～59歳と女性70歳以上で4割台半ばとなっている。

「江東ワイドスクエア」で興味のある内容－性別／年齢／性別×年齢 (上位5項目)

		(%)					
		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,461	イベントの様子・情報 33.9	区の観光・まちの紹介 33.3	施設紹介 29.9	健康など、暮らしに関する生活情報 28.8	区の事業・取り組み 26.1
性別	男性	640	区の観光・まちの紹介 30.6	施設紹介/イベントの様子・情報 28.9	区の事業・取り組み 28.6	健康など、暮らしに関する生活情報 23.3	
	女性	797	イベントの様子・情報 38.4	区の観光・まちの紹介 36.1	健康など、暮らしに関する生活情報 33.5	施設紹介 31.2	区内に特化した災害情報 26.3
	その他	7	区の事業・取り組み/イベントの様子・情報/区内の活動団体の紹介/区内の職人の技術紹介 28.6				区長の記者会見/施設紹介/区の観光・まちの紹介/区内に特化した災害情報/健康など、暮らしに関する生活情報 14.3
年齢	18～29歳	137	区の観光・まちの紹介 33.6	イベントの様子・情報 28.5	区の事業・取り組み 25.5	施設紹介 24.8	区内に特化した災害情報/健康など、暮らしに関する生活情報 19.7
	30～39歳	207	イベントの様子・情報 38.2	施設紹介 37.2	区の事業・取り組み 34.8	区の観光・まちの紹介 28.0	小・中学校の取り組みの紹介 26.6
	40～49歳	260	イベントの様子・情報 45.0	施設紹介 31.2	区の観光・まちの紹介 30.8	小・中学校の取り組みの紹介 28.1	区の事業・取り組み 25.0
	50～59歳	274	区の観光・まちの紹介 36.1	イベントの様子・情報 35.8	健康など、暮らしに関する生活情報 33.2	施設紹介 32.1	区内に特化した災害情報 28.8
	60～69歳	230	区の観光・まちの紹介/健康など、暮らしに関する生活情報 38.7	イベントの様子・情報 31.3	区内に特化した災害情報 30.0	施設紹介 29.1	
	70歳以上	335	健康など、暮らしに関する生活情報 40.3	区の観光・まちの紹介 33.7	施設紹介 26.6	イベントの様子・情報 26.3	区内に特化した災害情報 25.4
	男性×年齢	18～29歳	60	区の観光・まちの紹介 33.3	イベントの様子・情報 30.0	施設紹介 28.3	区の事業・取り組み 26.7
	30～39歳	85	区の事業・取り組み 41.2	イベントの様子・情報 35.3	施設紹介 32.9	区の観光・まちの紹介 22.4	小・中学校の取り組みの紹介/区内に特化した災害情報 17.6
	40～49歳	131	イベントの様子・情報 38.2	施設紹介 30.5	区の事業・取り組み 29.0	区の観光・まちの紹介 26.7	小・中学校の取り組みの紹介 20.6
	50～59歳	125	区の観光・まちの紹介 35.2	区の事業・取り組み 28.0	施設紹介 26.4	イベントの様子・情報/区内に特化した災害情報 24.8	
	60～69歳	98	区の観光・まちの紹介 40.8	健康など、暮らしに関する生活情報 38.8	区の事業・取り組み 32.7	施設紹介 29.6	区内に特化した災害情報 27.6
	70歳以上	138	健康など、暮らしに関する生活情報 33.3	施設紹介/区の観光・まちの紹介 26.8	区内に特化した災害情報 23.2	イベントの様子・情報 21.0	
女性×年齢	18～29歳	76	区の観光・まちの紹介 34.2	イベントの様子・情報 27.6	区の事業・取り組み 25.0	施設紹介 22.4	健康など、暮らしに関する生活情報 21.1
	30～39歳	122	施設紹介/イベントの様子・情報 40.2	小・中学校の取り組みの紹介 32.8	区の観光・まちの紹介 32.0	施設の紹介 30.3	区の事業・取り組み 24.6
	40～49歳	126	イベントの様子・情報 51.6	小・中学校の取り組みの紹介 36.5	区の観光・まちの紹介 34.9	施設紹介 31.7	区内に特化した災害情報 24.6
	50～59歳	149	健康など、暮らしに関する生活情報 45.6	イベントの様子・情報 45.0	施設紹介/区の観光・まちの紹介 36.9	区内に特化した災害情報 32.2	
	60～69歳	127	健康など、暮らしに関する生活情報 39.4	区の観光・まちの紹介 37.8	イベントの様子・情報 35.4	区内に特化した災害情報 32.3	施設紹介 28.3
	70歳以上	196	健康など、暮らしに関する生活情報 45.4	区の観光・まちの紹介 38.8	イベントの様子・情報 30.1	区内に特化した災害情報 27.0	施設紹介 26.5

12 調査結果の分析  
広報

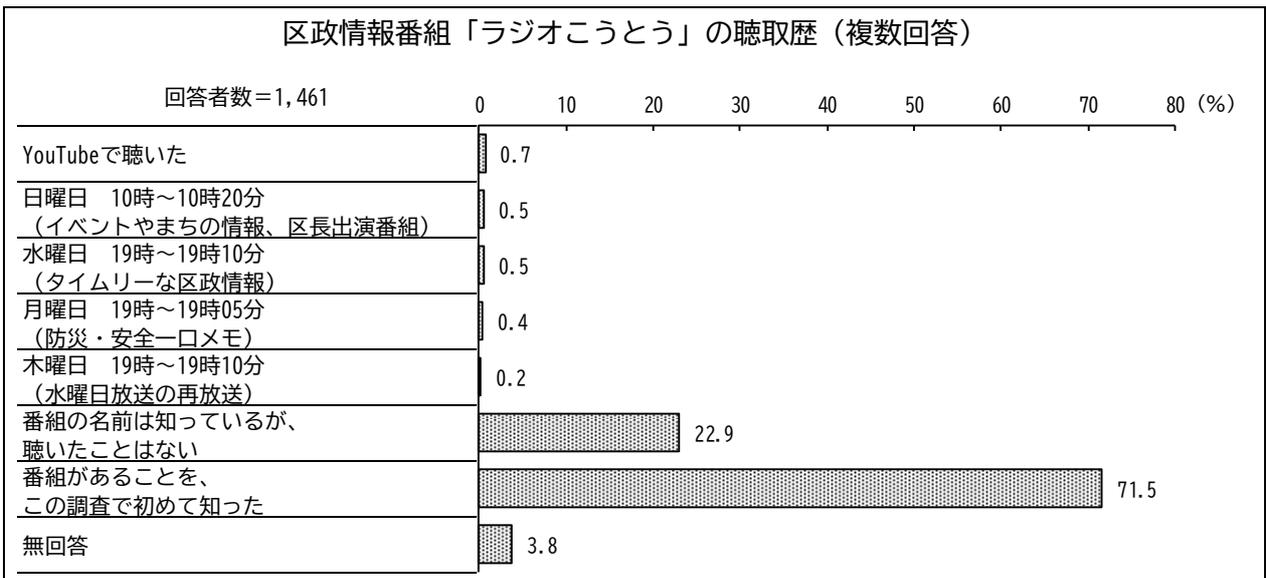
(9) 区政情報番組「ラジオこうとう」の聴取歴

新規

◇「番組の名前は知っているが、聴いたことはない」が2割を超える

問39	区では区政情報のPRや区内の出来事を紹介するため、区政情報番組「ラジオこうとう」を制作し、レインボータウンFM（周波数88.5MHz）で放送しています。あなたは、番組を聴いたことはありますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。（回答者数=1,461）	
1	日曜日 10時～10時20分（イベントやまちの情報、区長出演番組）	0.5%
2	月曜日 19時～19時05分（防災・安全一口メモ）	0.4%
3	水曜日 19時～19時10分（タイムリーな区政情報）	0.5%
4	木曜日 19時～19時10分（水曜日放送の再放送）	0.2%
5	YouTubeで聴いた	0.7%
6	番組の名前は知っているが、聴いたことはない	22.9%
7	番組があることを、この調査で初めて知った	71.5%
	無回答	3.8%

「ラジオこうとう」を聴いたことがあるか聞いたところ、「番組の名前は知っているが、聴いたことはない」（22.9%）が2割を超え、「番組があることを、この調査で初めて知った」（71.5%）が7割を超えている。



## 13 DX・ICT

- 
- (1) インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況
  - (2) 情報通信機器で利用している機能やサービス
  - (3) 利用しているキャッシュレス決済
  - (4) 情報通信機器を利用していない理由
  - (5) デジタル化を進めてほしい施策
-

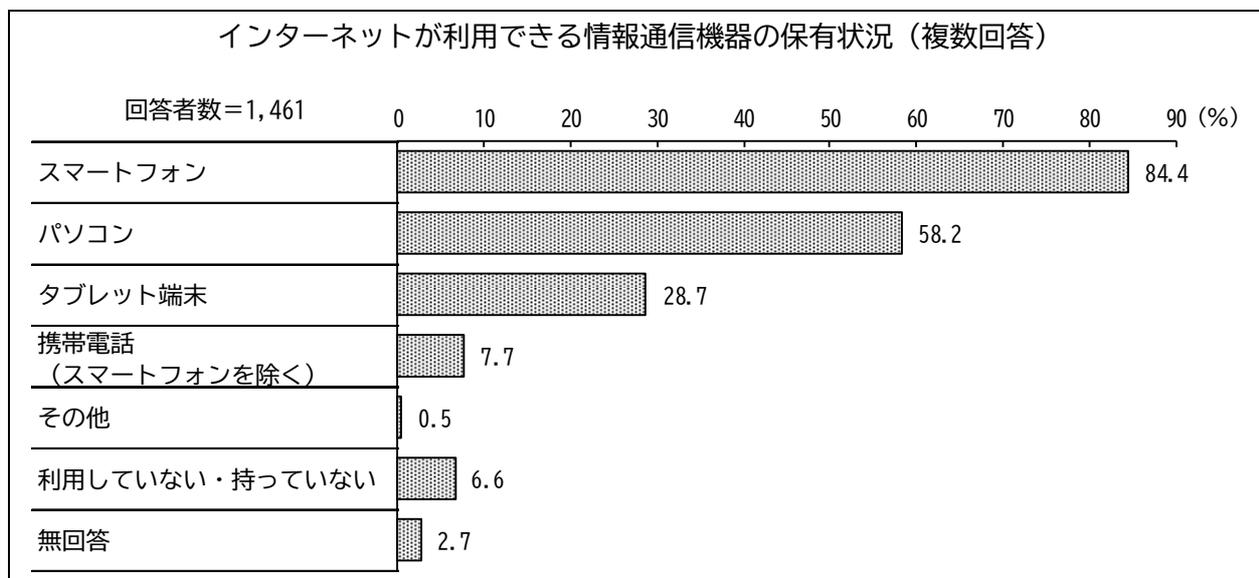
## 13 DX・ICT

## (1) インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況

◇「スマートフォン」が8割台半ば

問40	あなたが普段利用しているインターネットが利用できる情報通信機器は何ですか。 次の中からすべて選んでください。(回答者数=1,461)				
1	パソコン	58.2%	4	携帯電話(スマートフォンを除く)	7.7%
2	スマートフォン	84.4%	5	その他	0.5%
3	タブレット端末	28.7%	6	利用していない・持っていない	6.6%
				無回答	2.7%

インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況を聞いたところ、「スマートフォン」(84.4%)が8割台半ばで最も多く、次いで「パソコン」(58.2%)、「タブレット端末」(28.7%)と続いている。一方、「利用していない・持っていない」(6.6%)は1割未満となっている。



#### 第4章 調査結果の分析 <13 DX・ICT>

##### インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「パソコン」は男性の方が女性より19.1ポイント高く、「タブレット端末」も男性の方が9.1ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「スマートフォン」はすべての性別×年齢で第1位となっているが、69歳以下は男女とも8割以上であるのに対し、70歳以上は女性が5割台半ば、男性が5割を超えるにとどまっている。「パソコン」は男性の69歳以下、女性の49歳以下で6割以上となっている。「利用していない・持っていない」は男女ともに70歳以上で2割を超えている。

##### インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況－性別／年齢／性別×年齢（上位4項目と非保有率）

							(%)
	回答者数	1位	2位	3位	4位	利用していない・持っていない	
全体	1,461	スマートフォン 84.4	パソコン 58.2	タブレット端末 28.7	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 7.7	6.6	
性別	男性	スマートフォン 85.0	パソコン 68.9	タブレット端末 33.9	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 9.4	2.3	
	女性	スマートフォン 84.4	パソコン 49.8	タブレット端末 24.8	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 6.3	2.9	
	その他	パソコン 100.0	スマートフォン 71.4	タブレット端末 28.6	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 14.3	0.0	
年齢	18～29歳	スマートフォン 95.6	パソコン 73.7	タブレット端末 35.8	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 5.1	0.7	
	30～39歳	スマートフォン 97.6	パソコン 71.0	タブレット端末 37.2	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 4.8	1.4	
	40～49歳	スマートフォン 96.2	パソコン 72.7	タブレット端末 40.4	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 4.2	0.4	
	50～59歳	スマートフォン 95.3	パソコン 67.5	タブレット端末 33.2	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 7.3	0.7	
	60～69歳	スマートフォン 86.5	パソコン 56.5	タブレット端末 23.9	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 7.4	5.2	
	70歳以上	スマートフォン 53.7	パソコン 27.8	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 13.4	タブレット端末 11.9	22.1	
	男性×年齢	18～29歳	スマートフォン 95.0	パソコン 81.7	タブレット端末 40.0	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 3.3	1.7
30～39歳	スマートフォン 98.8	パソコン 81.2	タブレット端末 38.8	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 7.1	1.2		
40～49歳	スマートフォン 96.9	パソコン 80.2	タブレット端末 43.5	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 3.1	0.8		
50～59歳	スマートフォン 92.8	パソコン 76.8	タブレット端末 40.0	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 12.0	1.6		
60～69歳	スマートフォン 87.8	パソコン 66.3	タブレット端末 32.7	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 10.2	3.1		
70歳以上	スマートフォン 52.9	パソコン 40.6	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 16.7	タブレット端末 15.2	21.0		
女性×年齢	18～29歳	スマートフォン 96.1	パソコン 67.1	タブレット端末 32.9	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 6.6	0.0	
	30～39歳	スマートフォン 96.7	パソコン 63.9	タブレット端末 36.1	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 3.3	1.6	
	40～49歳	スマートフォン 95.2	パソコン 64.3	タブレット端末 37.3	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 5.6	0.0	
	50～59歳	スマートフォン 97.3	パソコン 59.7	タブレット端末 27.5	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 3.4	0.0	
	60～69歳	スマートフォン 85.8	パソコン 48.0	タブレット端末 17.3	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 5.5	7.1	
	70歳以上	スマートフォン 54.6	パソコン 18.9	携帯電話 (スマートフォンを 除く) 11.2	タブレット端末 9.7	22.4	

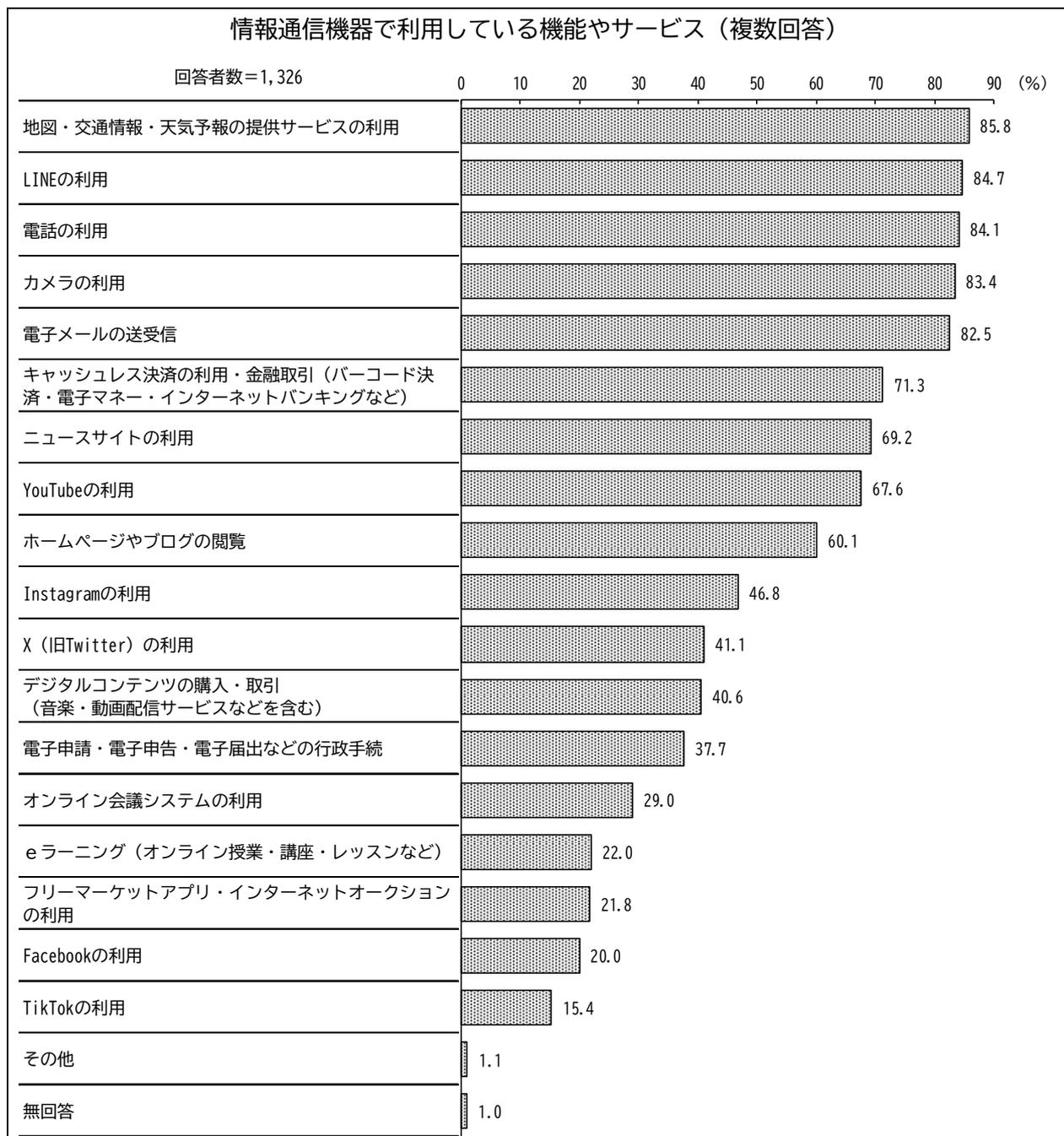
## (2) 情報通信機器で利用している機能やサービス

◇「地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用」、「LINE の利用」、「電話の利用」が8割台半ば

問40-1	(問40で、「1」～「5」のいずれかをお答えの方に) あなたは、普段利用している情報通信機器でどのような機能やサービスを利用していますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,326)	
1	電話の利用	84.1%
2	カメラの利用	83.4%
3	電子メールの送受信	82.5%
4	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用	85.8%
5	ニュースサイトの利用	69.2%
6	キャッシュレス決済の利用・金融取引(バーコード決済・電子マネー・インターネットバンキングなど)	71.3%
7	LINE の利用	84.7%
8	Instagram の利用	46.8%
9	X(旧 Twitter)の利用	41.1%
10	Facebook の利用	20.0%
11	YouTube の利用	67.6%
12	TikTok の利用	15.4%
13	ホームページやブログの閲覧	60.1%
14	フリーマーケットアプリ・インターネットオークションの利用	21.8%
15	デジタルコンテンツの購入・取引(音楽・動画配信サービスなどを含む)	40.6%
16	オンライン会議システムの利用	29.0%
17	電子申請・電子申告・電子届出などの行政手続	37.7%
18	eラーニング(オンライン授業・講座・レッスンなど)	22.0%
19	その他	1.1%
	無回答	1.0%

インターネットが利用できる情報通信機器を利用していると答えた方(1,326人)に、どのような機能やサービスを利用しているか聞いたところ、「地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用」(85.8%)、「LINE の利用」(84.7%)、「電話の利用」(84.1%)が8割台半ばとなっている。

## 第4章 調査結果の分析〈13 DX・ICT〉



情報通信機器で利用している機能やサービス－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「カメラの利用」は女性の方が男性より 8.4 ポイント高く、「LINE の利用」も女性の方が 7.4 ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「LINE の利用」は男性の 39 歳以下、女性の 49 歳以下で、「電話の利用」は男女ともに 70 歳以上で第 1 位となっている。「キャッシュレス決済の利用・金融取引（バーコード決済・電子マネー・インターネットバンキングなど）」は女性 30～39 歳で 9 割を超えている。

情報通信機器で利用している機能やサービス－性別／年齢／性別×年齢（上位 5 項目）

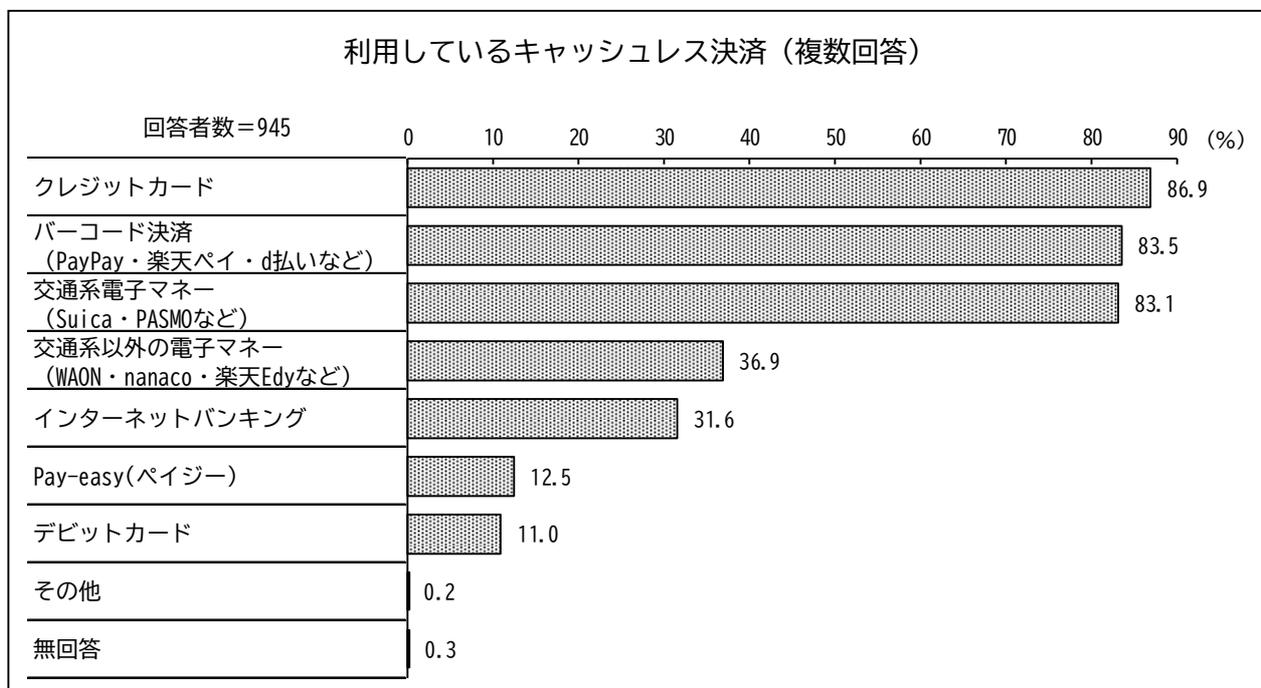
		(%)					
		回答者数	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
全体		1,326	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 85.8	LINE の利用 84.7	電話の利用 84.1	カメラの利用 83.4	電子メールの送受信 82.5
性別	男性	587	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 86.2	電子メールの送受信 83.8	電話の利用 83.3	LINE の利用 80.9	カメラの利用 79.2
	女性	719	LINE の利用 88.3	カメラの利用 87.6	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 86.4	電話の利用 85.3	電子メールの送受信 82.1
	その他	7	ホームページやブログの閲覧 100.0	電話の利用/カメラの利用/地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用/LINE の利用			71.4
年齢	18～29 歳	135	LINE の利用 97.0	YouTube の利用 91.9	カメラの利用 91.1	Instagram の利用 85.9	電話の利用 85.2
	30～39 歳	202	LINE の利用 94.1	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 90.1	カメラの利用 89.1	キャッシュレス決済の利用・金融取引 88.6	YouTube の利用 87.1
	40～49 歳	258	LINE の利用 91.9	カメラの利用 91.5	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 91.1	電子メールの送受信 89.5	電話の利用 86.8
	50～59 歳	270	電子メールの送受信 91.9	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 90.7	カメラの利用 87.8	LINE の利用 87.4	電話の利用 85.6
	60～69 歳	215	電子メールの送受信/地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 86.5	LINE の利用 84.7	電話の利用 82.3	カメラの利用 76.3	
	70 歳以上	233	電話の利用 82.8	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 73.4	カメラの利用 68.2	電子メールの送受信 64.8	LINE の利用 60.5
	男性×年齢	18～29 歳	58	LINE の利用 94.8	YouTube の利用 89.7	カメラの利用 86.2	電話の利用 84.5
30～39 歳		84	LINE の利用 89.3	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用/YouTube の利用 85.7	カメラの利用 85.7	カメラの利用/電子メールの送受信/キャッシュレス決済の利用・金融取引 82.1	
40～49 歳		129	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 94.6	電子メールの送受信 93.8	カメラの利用 90.7	LINE の利用 89.9	電話の利用 88.4
50～59 歳		121	電子メールの送受信 92.6	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 90.1	電話の利用/カメラの利用 84.3	LINE の利用 82.6	
60～69 歳		94	電子メールの送受信 88.3	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 86.2	LINE の利用 85.1	電話の利用 80.9	ニュースサイトの利用 76.6
70 歳以上		100	電話の利用 80.0	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 74.0	カメラの利用/電子メールの送受信 60.0	ニュースサイトの利用 52.0	
女性×年齢		18～29 歳	76	LINE の利用 98.7	Instagram の利用 96.1	カメラの利用 94.7	YouTube の利用 93.4
	30～39 歳	118	LINE の利用 97.5	カメラの利用 94.1	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用/キャッシュレス決済の利用・金融取引 93.2	YouTube の利用 88.1	
	40～49 歳	126	LINE の利用 93.7	カメラの利用 92.1	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 87.3	キャッシュレス決済の利用・金融取引 85.7	電話の利用/電子メールの送受信 84.9
	50～59 歳	149	電子メールの送受信/地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用/LINE の利用 91.3	カメラの利用 90.6	電話の利用 86.6		
	60～69 歳	116	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 87.9	電話の利用/電子メールの送受信/LINE の利用 85.3	カメラの利用 82.8		
	70 歳以上	133	電話の利用 85.0	カメラの利用 74.4	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用 72.9	LINE の利用 69.2	電子メールの送受信 68.4

(3) 利用しているキャッシュレス決済

◇「クレジットカード」が9割近く

問40-2	(問40-1で、「6 キャッシュレス決済の利用・金融取引(バーコード決済・電子マネー・インターネットバンキングなど)」とお答えの方に) あなたは、普段どのキャッシュレス決済を利用していますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=945)
1	クレジットカード 86.9%
2	交通系電子マネー(Suica・PASMO など) 83.1%
3	交通系以外の電子マネー(WAON・nanaco・楽天Edy など) 36.9%
4	バーコード決済(PayPay・楽天ペイ・d払いなど) 83.5%
5	デビットカード 11.0%
6	インターネットバンキング 31.6%
7	Pay-easy(ペイジー) 12.5%
8	その他 0.2%
	無回答 0.3%

キャッシュレス決済の利用・金融取引を利用していると答えた方(945人)に、普段どのキャッシュレス決済を利用しているか聞いたところ、「クレジットカード」(86.9%)が9割近くで最も多く、次いで「バーコード決済(PayPay・楽天ペイ・d払いなど)」(83.5%)、「交通系電子マネー(Suica・PASMOなど)」(83.1%)と続いている。



※「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「PASMO」は、株式会社パスモの登録商標です。

※「WAON」は、イオン株式会社の登録商標です。

※「nanaco」は、株式会社セブン・カードサービスの登録商標です。

※「PayPay」は、PayPay株式会社の登録商標です。

※「楽天Edy」、「楽天ペイ」は、楽天グループ株式会社の登録商標です。

※「d払い」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

※「Pay-easy(ペイジー)」は、日本マルチペイメントネットワーク運営機構が使用許諾権を保有する登録商標です。

利用しているキャッシュレス決済－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「インターネットバンキング」は男性の方が女性より13.3ポイント高く、「バーコード決済 (PayPay・楽天ペイ・d払いなど)」は女性の方が男性より4.3ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、男性は30歳以上の年齢で「クレジットカード」と「交通系電子マネー」が上位2位を占めている。男性29歳以下では「バーコード決済 (PayPay・楽天ペイ・d払いなど)」と「クレジットカード」が上位2位となっている。女性は69歳以下で「バーコード決済」が上位2位以内に入っている。

利用しているキャッシュレス決済－性別／年齢／性別×年齢 (上位5項目)

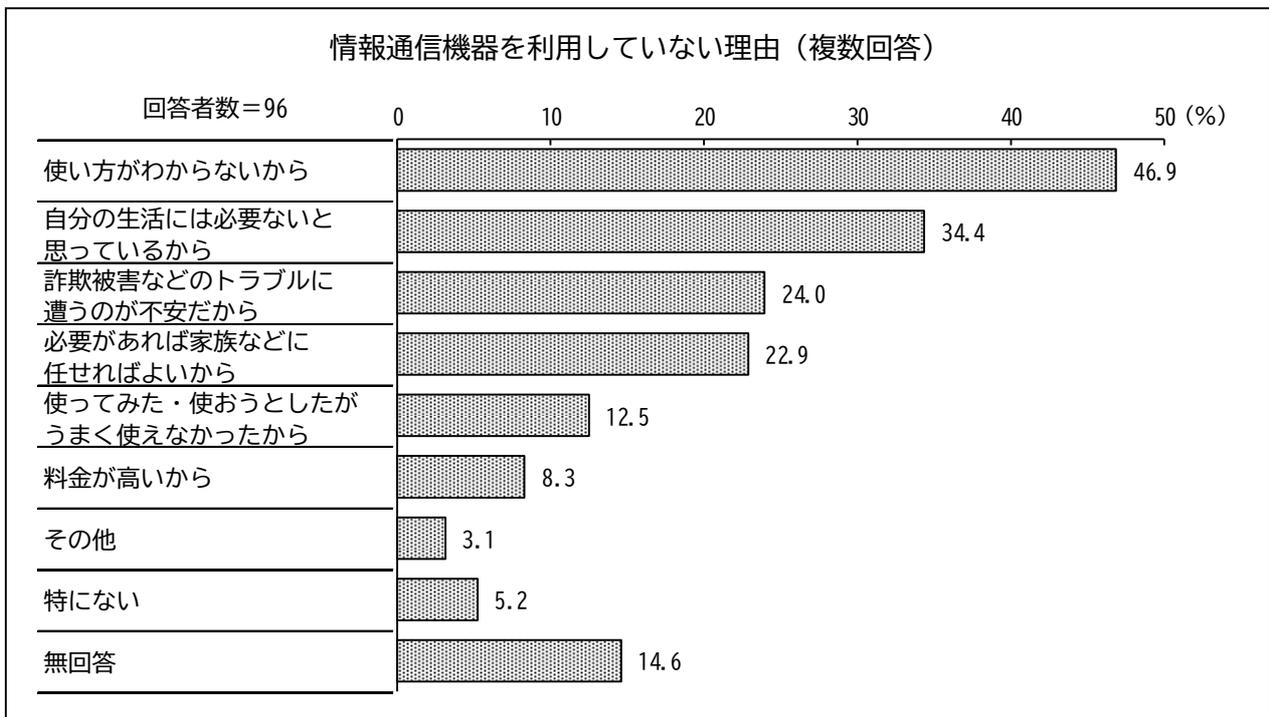
		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位	(%)
全体		945	クレジットカード 86.9	バーコード決済 83.5	交通系電子マネー 83.1	交通系以外の電子マネー 36.9	インターネットバンキング 31.6	
性別	男性	422	クレジットカード 90.0	交通系電子マネー 86.3	バーコード決済 81.3	インターネットバンキング 38.6	交通系以外の電子マネー 35.1	
	女性	513	バーコード決済 85.6	クレジットカード 84.4	交通系電子マネー 80.3	交通系以外の電子マネー 38.2	インターネットバンキング 25.3	
	その他	4	クレジットカード/交通系電子マネー 100.0		インターネットバンキング 75.0	バーコード決済 50.0	交通系以外の電子マネー/デビットカード/Pay-easy 25.0	
年齢	18～29歳	108	バーコード決済 90.7	クレジットカード/交通系電子マネー 86.1		交通系以外の電子マネー 25.9	デビットカード 23.1	
	30～39歳	179	クレジットカード/バーコード決済 91.1	交通系電子マネー 90.5		交通系以外の電子マネー 28.5	インターネットバンキング 27.4	
	40～49歳	221	クレジットカード 87.3	交通系電子マネー 86.9	バーコード決済 86.0	交通系以外の電子マネー 37.6	インターネットバンキング 34.8	
	50～59歳	204	クレジットカード 87.3	バーコード決済 84.8	交通系電子マネー 80.4	交通系以外の電子マネー 42.6	インターネットバンキング 37.3	
	60～69歳	144	クレジットカード 86.8	バーコード決済 80.6	交通系電子マネー 77.8	インターネットバンキング 40.3	交通系以外の電子マネー 39.6	
	70歳以上	86	クレジットカード 77.9	交通系電子マネー 68.6	バーコード決済 54.7	交通系以外の電子マネー 47.7	インターネットバンキング 23.3	
	男性×年齢	18～29歳	44	バーコード決済 95.5	クレジットカード 88.6	交通系電子マネー 86.4	交通系以外の電子マネー 25.0	デビットカード/インターネットバンキング 22.7
30～39歳		69	クレジットカード 95.7	交通系電子マネー 94.2	バーコード決済 84.1	インターネットバンキング 29.0	交通系以外の電子マネー 24.6	
40～49歳		110	交通系電子マネー 92.7	クレジットカード 90.9	バーコード決済 84.5	インターネットバンキング 41.8	交通系以外の電子マネー 40.9	
50～59歳		89	クレジットカード 88.8	交通系電子マネー 87.6	バーコード決済 80.9	インターネットバンキング 49.4	交通系以外の電子マネー 38.2	
60～69歳		69	クレジットカード 91.3	交通系電子マネー/バーコード決済 79.7		インターネットバンキング 46.4	交通系以外の電子マネー 33.3	
70歳以上		41	クレジットカード 80.5	交通系電子マネー 63.4	バーコード決済 56.1	交通系以外の電子マネー 43.9	インターネットバンキング 26.8	
女性×年齢		18～29歳	63	バーコード決済 87.3	交通系電子マネー 85.7	クレジットカード 84.1	交通系以外の電子マネー 27.0	デビットカード 23.8
	30～39歳	110	バーコード決済 95.5	クレジットカード/交通系電子マネー 88.2		交通系以外の電子マネー 30.9	インターネットバンキング 26.4	
	40～49歳	108	バーコード決済 88.9	クレジットカード 83.3	交通系電子マネー 80.6	交通系以外の電子マネー 34.3	インターネットバンキング 26.9	
	50～59歳	115	バーコード決済 87.8	クレジットカード 86.1	交通系電子マネー 74.8	交通系以外の電子マネー 46.1	インターネットバンキング 27.8	
	60～69歳	72	クレジットカード 83.3	バーコード決済 80.6	交通系電子マネー 76.4	交通系以外の電子マネー 44.4	インターネットバンキング 33.3	
	70歳以上	45	クレジットカード 75.6	交通系電子マネー 73.3	バーコード決済 53.3	交通系以外の電子マネー 51.1	インターネットバンキング 20.0	

(4) 情報通信機器を利用していない理由

◇「使い方がわからないから」が5割近く

問40-3	(問40で、「6 利用していない・持っていない」とお答えの方に) あなたが、スマートフォンなどの情報通信機器を利用していない(持っていない)理由は何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=96)	
1	自分の生活には必要ないと思っているから	34.4%
2	使い方がわからないから	46.9%
3	必要があれば家族などに任せればよいから	22.9%
4	詐欺被害などのトラブルに遭うのが不安だから	24.0%
5	料金が安いから	8.3%
6	使ってみた・使おうとしたがうまく使えなかったから	12.5%
7	その他	3.1%
8	特になし	5.2%
	無回答	14.6%

インターネットが利用できる情報通信機器を利用していないまたは持っていないと答えた方(96人)に、利用していない(持っていない)理由を聞いたところ、「使い方がわからないから」(46.9%)が5割近くで最も多く、次いで「自分の生活には必要ないと思っているから」(34.4%)、「詐欺被害などのトラブルに遭うのが不安だから」(24.0%)と続いている。



情報通信機器を利用していない理由－性別

性別でみると、「使い方がわからないから」は男性の方が女性より 17.9 ポイント高く、「詐欺被害などのトラブルに遭うのが不安だから」は女性の方が男性より 11.5 ポイント高くなっている。

情報通信機器を利用していない理由－性別（上位5項目）

		回答者数	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
全体		96	使い方がわからないから 46.9	自分の生活には必要 ないと思っているから 34.4	詐欺被害などの トラブルに遭うのが 不安だから 24.0	必要があれば家族など に任せればよいから 22.9	使ってみた・使おうと したがうまく使えな かったから 12.5
性別	男性	38	使い方がわからない から 57.9	自分の生活には必要 ないと思っているから 28.9	使ってみた・使おうと したがうまく使えな かったから 18.4	詐欺被害などの トラブルに遭うのが 不安だから 15.8	必要があれば家族など に任せればよいから 10.5
	女性	55	使い方がわからない から 40.0	自分の生活には必要 ないと思っているから 38.2	必要があれば家族など に任せればよいから 32.7	詐欺被害などの トラブルに遭うのが 不安だから 27.3	料金が高いから 10.9
	その他	0					

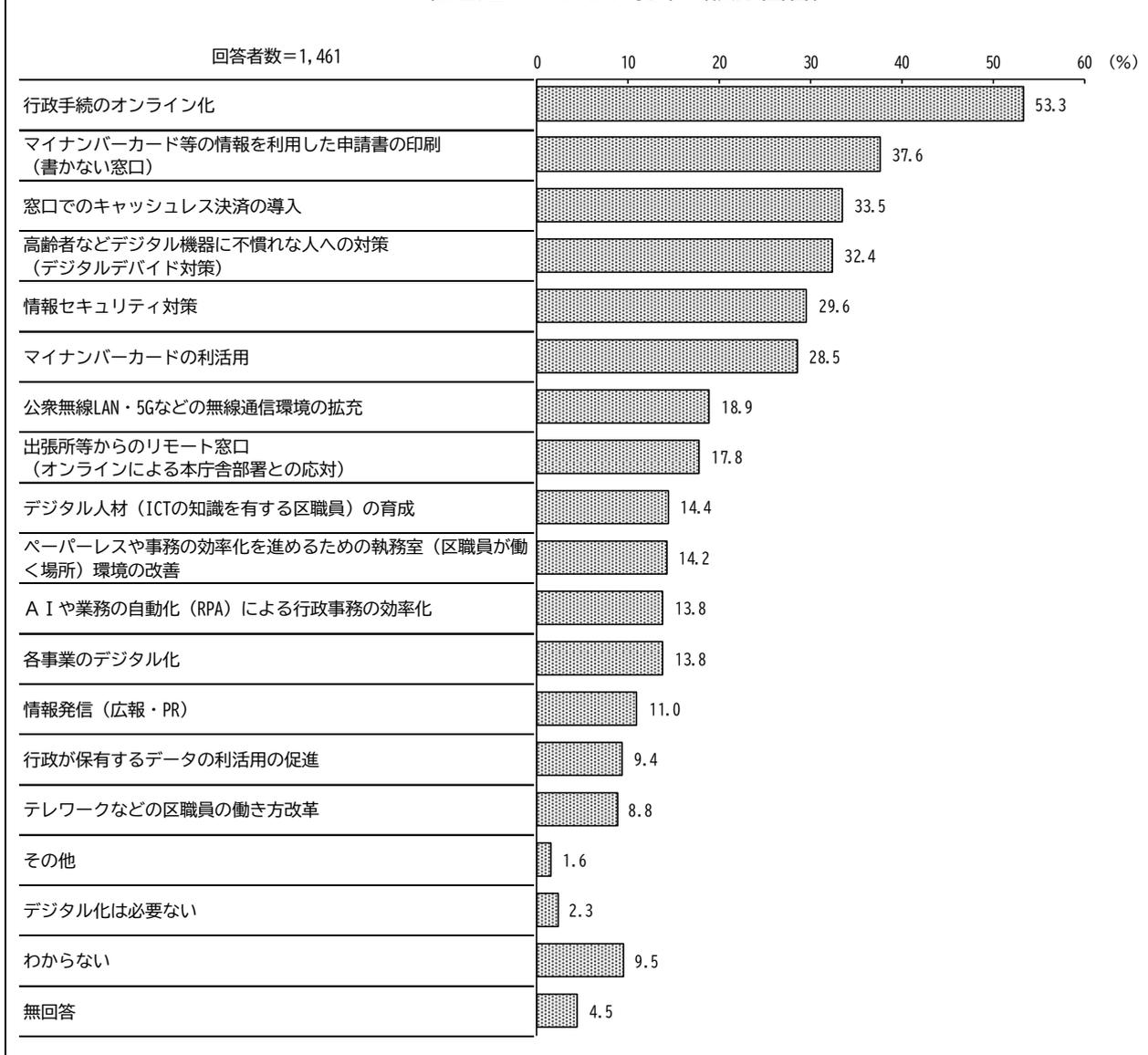
(5) デジタル化を進めてほしい施策

◇「行政手続のオンライン化」が5割を超える

問41	あなたが、区政のデジタル化に関して進めてほしい施策は何ですか。 次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,461)	
1	行政手続のオンライン化	53.3%
2	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷(書かない窓口)	37.6%
3	出張所等からのリモート窓口(オンラインによる本庁舎部署との対応)	17.8%
4	窓口でのキャッシュレス決済の導入	33.5%
5	デジタル人材(ICTの知識を有する区職員)の育成	14.4%
6	高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策(デジタルデバインド対策)	32.4%
7	マイナンバーカードの利活用	28.5%
8	行政が保有するデータの利活用の促進	9.4%
9	情報発信(広報・PR)	11.0%
10	公衆無線 LAN・5G などの無線通信環境の拡充	18.9%
11	AIや業務の自動化(RPA)による行政事務の効率化	13.8%
12	テレワークなどの区職員の働き方改革	8.8%
13	ペーパーレスや事務の効率化を進めるための執務室(区職員が働く場所)環境の改善	14.2%
14	情報セキュリティ対策	29.6%
15	各事業のデジタル化	13.8%
16	その他	1.6%
17	デジタル化は必要ない	2.3%
18	わからない	9.5%
	無回答	4.5%

区政のデジタル化に関して進めてほしい施策を聞いたところ、「行政手続のオンライン化」(53.3%)が5割を超えて最も多く、次いで「マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷(書かない窓口)」(37.6%)、「窓口でのキャッシュレス決済の導入」(33.5%)と続いている。

デジタル化を進めてほしい施策（複数回答）



第4章 調査結果の分析 <13 DX・ICT>

デジタル化を進めてほしい施策－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「行政手続のオンライン化」は男性の方が女性より 11.9 ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「行政手続のオンライン化」は男性の 69 歳以下、女性の 59 歳以下で第 1 位、男性の 70 歳以上、女性の 60 歳以上では、「高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策（デジタルデバイド対策）」が第 1 位となっている。

デジタル化を進めてほしい施策－性別／年齢／性別×年齢（上位 5 項目）

		(%)				
	回答者数	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
全体	1,461	行政手続のオンライン化 53.3	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 37.6	窓口でのキャッシュレス決済の導入 33.5	高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策 32.4	情報セキュリティ対策 29.6
性別	男性	行政手続のオンライン化 60.2	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 43.6	窓口でのキャッシュレス決済の導入 38.6	マイナンバーカードの利活用 35.6	情報セキュリティ対策 30.8
	女性	行政手続のオンライン化 48.3	高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策 35.8	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 33.1	窓口でのキャッシュレス決済の導入 30.0	情報セキュリティ対策 28.5
	その他	行政手続のオンライン化/窓口でのキャッシュレス決済の導入/情報セキュリティ対策 42.9			マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷/出張所等からのリモート窓口 28.6	
年齢	18～29歳	行政手続のオンライン化 62.8	窓口でのキャッシュレス決済の導入 40.9	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 39.4	マイナンバーカードの利活用 37.2	情報セキュリティ対策 29.2
	30～39歳	行政手続のオンライン化 83.1	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 57.5	窓口でのキャッシュレス決済の導入 56.0	マイナンバーカードの利活用 36.7	出張所等からのリモート窓口 33.3
	40～49歳	行政手続のオンライン化 69.6	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 45.8	窓口でのキャッシュレス決済の導入 44.2	マイナンバーカードの利活用 32.3	情報セキュリティ対策 31.5
	50～59歳	行政手続のオンライン化 59.5	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 40.1	情報セキュリティ対策 39.1	窓口でのキャッシュレス決済の導入 36.5	高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策 34.7
	60～69歳	行政手続のオンライン化 46.1	高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策 35.7	情報セキュリティ対策 34.8	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 34.3	窓口でのキャッシュレス決済の導入 30.4
	70歳以上	高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策 52.8	行政手続のオンライン化/マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 20.0		マイナンバーカードの利活用 19.1	情報セキュリティ対策 15.8
	18～29歳	行政手続のオンライン化 75.0	マイナンバーカードの利活用 48.3	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷/窓口でのキャッシュレス決済の導入 46.7	マイナンバーカードの利活用 51.8	AI や業務の自動化による行政事務の効率化 36.7
男性×年齢	30～39歳	行政手続のオンライン化 84.7	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 63.5	窓口でのキャッシュレス決済の導入 57.6	マイナンバーカードの利活用 51.8	情報セキュリティ対策 40.0
	40～49歳	行政手続のオンライン化 76.3	窓口でのキャッシュレス決済の導入 47.3	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 45.0	マイナンバーカードの利活用 35.1	情報セキュリティ対策 34.4
	50～59歳	行政手続のオンライン化 63.2	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 51.2	窓口でのキャッシュレス決済の導入 40.8	マイナンバーカードの利活用 35.2	情報セキュリティ対策 29.6
	60～69歳	行政手続のオンライン化 52.0	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷/窓口でのキャッシュレス決済の導入 39.8		情報セキュリティ対策 34.7	マイナンバーカードの利活用 33.7
	70歳以上	高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策 51.4	行政手続のオンライン化 26.8	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 25.4	マイナンバーカードの利活用 23.2	情報セキュリティ対策 18.1
	18～29歳	行政手続のオンライン化 52.6	窓口でのキャッシュレス決済の導入 35.5	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 34.2	マイナンバーカードの利活用 28.9	情報セキュリティ対策 23.7
女性×年齢	30～39歳	行政手続のオンライン化 82.0	窓口でのキャッシュレス決済の導入 54.9	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 53.3	出張所等からのリモート窓口 32.0	ペーパーレスや事務の効率化を進めるための執務室環境の改善 27.0
	40～49歳	行政手続のオンライン化 62.7	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 46.0	窓口でのキャッシュレス決済の導入 40.5	マイナンバーカードの利活用 29.4	情報セキュリティ対策 28.6
	50～59歳	行政手続のオンライン化 56.4	情報セキュリティ対策 47.0	高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策 41.6	窓口でのキャッシュレス決済の導入 32.9	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 30.9
	60～69歳	高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策 41.7	行政手続のオンライン化 40.9	情報セキュリティ対策 33.9	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷 29.1	窓口でのキャッシュレス決済の導入 24.4
	70歳以上	高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策 53.6	マイナンバーカード等の情報を利用した申請書の印刷/マイナンバーカードの利活用 16.3		行政手続のオンライン化 15.3	情報セキュリティ対策 14.3

3 調査結果の分析 第4章

## 14 男女共同参画

---

(1) 配偶者との家事の役割分担

---

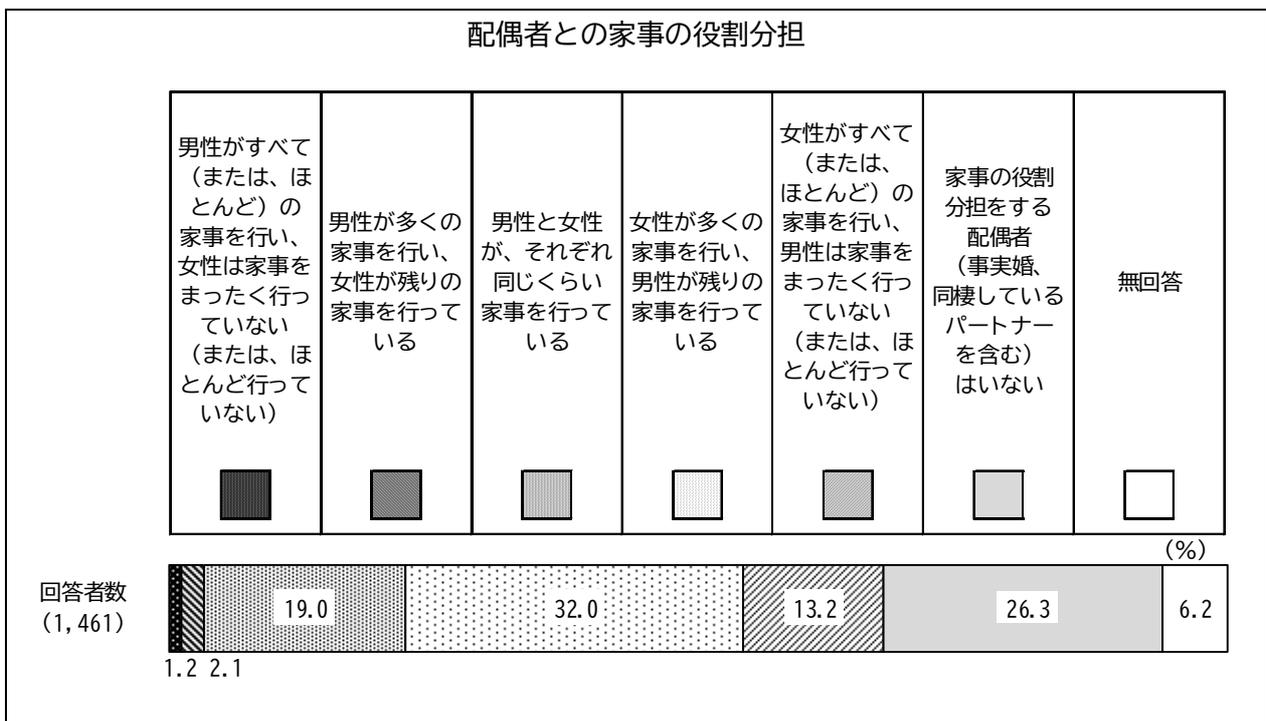
## 14 男女共同参画

### (1) 配偶者との家事の役割分担

◇「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」が3割を超える

問42	あなたは、配偶者（事実婚、同棲しているパートナーを含む）との家事の役割分担をどのようにしていますか。次の中からもっとも近いものを1つだけ選んでください。（回答者数=1,461）	
1	男性がすべて（または、ほとんど）の家事を行い、女性は家事をまったく行っていない（または、ほとんど行っていない）	1.2%
2	男性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている	2.1%
3	男性と女性が、それぞれ同じくらい家事を行っている	19.0%
4	女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている	32.0%
5	女性がすべて（または、ほとんど）の家事を行い、男性は家事をまったく行っていない（または、ほとんど行っていない）	13.2%
6	家事の役割分担をする配偶者（事実婚、同棲しているパートナーを含む）はいない	26.3%
	無回答	6.2%

配偶者との家事の役割分担について聞いたところ、「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」（32.0%）が3割を超えて最も多く、次いで「男性と女性が、それぞれ同じくらい家事を行っている」（19.0%）、「女性がすべて（または、ほとんど）の家事を行い、男性は家事をまったく行っていない（または、ほとんど行っていない）」（13.2%）と続いている。一方、「家事の役割分担をする配偶者（事実婚、同棲しているパートナーを含む）はいない」（26.3%）は2割台半ばとなっている。

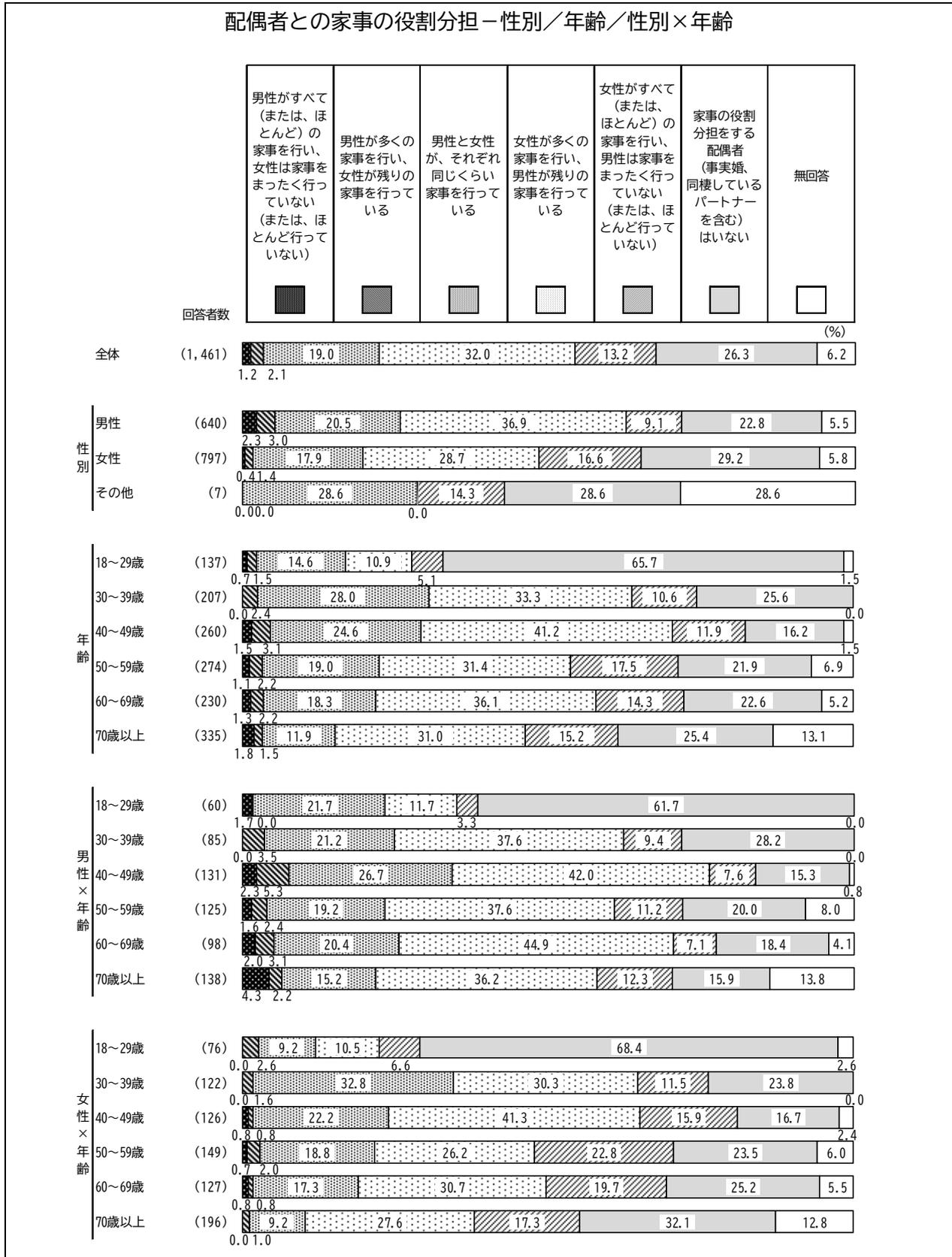


第4章 調査結果の分析〈14 男女共同参画〉

配偶者との家事の役割分担－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」は男性の方が女性より8.2ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」は男性60～69歳で4割台半ば、男性40～49歳と女性40～49歳で4割を超えている。「男性と女性が、それぞれ同じくらい家事を行っている」は女性30～39歳で3割を超えている。



## 15 施策への要望

---

(1) 力を入れてほしい施策

---

## 15 施策への要望

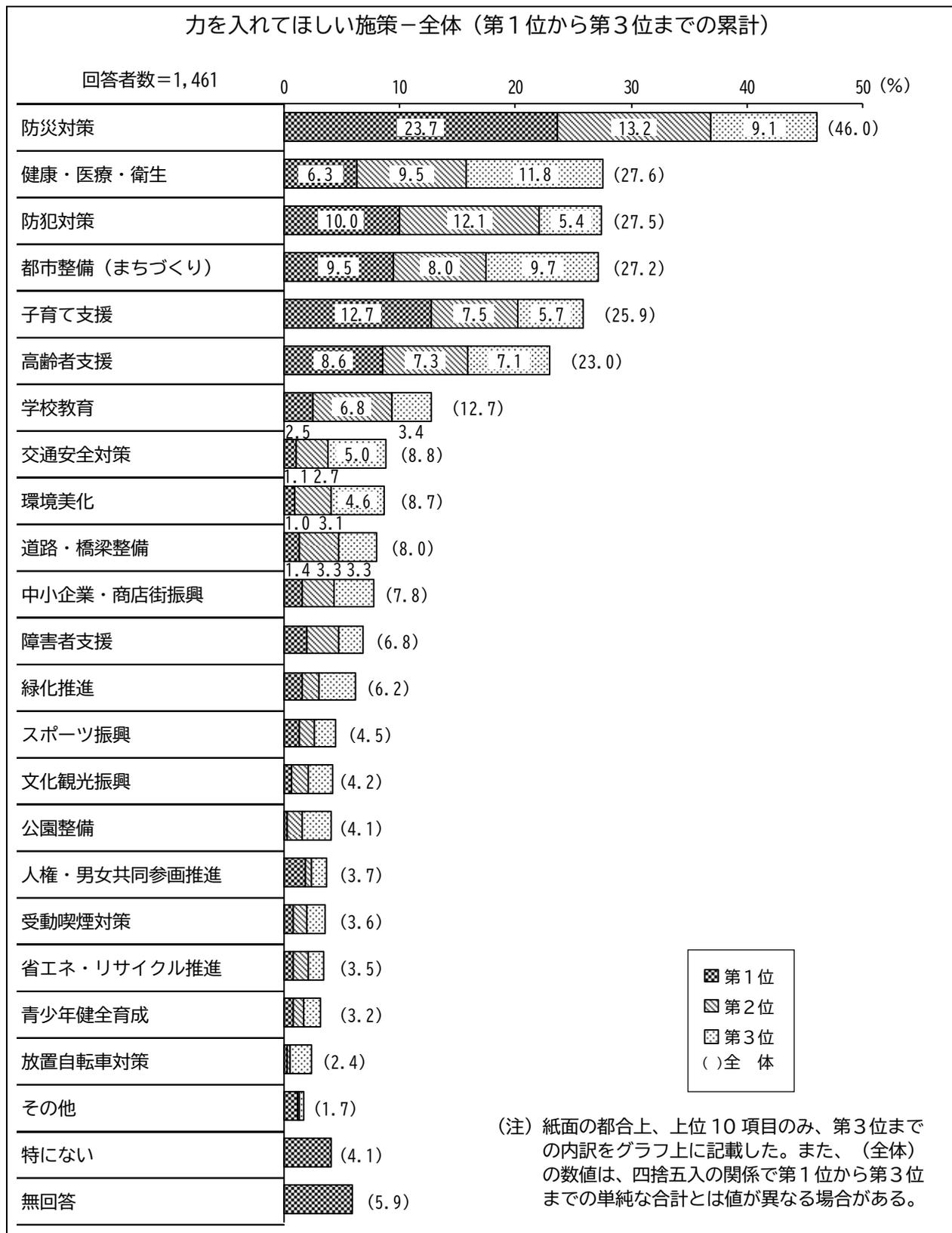
## (1) 力を入れてほしい施策

◇「防災対策」が4割台半ば

問43		あなたは、どんな施策に区が特に力を入れていくべきだと思いますか。 次の中から3つまで選んで順位をつけて、回答欄に番号を記入してください。 ※特にない場合は、第1位に23とお書きください。(回答者数=1,461)			
		第1位	第2位	第3位	全体
1	人権・男女共同参画推進	1.9%	0.5%	1.3%	3.8%
2	防犯対策	10.0%	12.1%	5.4%	27.5%
3	防災対策	23.7%	13.2%	9.1%	46.0%
4	中小企業・商店街振興	1.6%	2.8%	3.4%	7.7%
5	文化観光振興	0.7%	1.4%	2.1%	4.2%
6	スポーツ振興	1.3%	1.4%	1.8%	4.6%
7	青少年健全育成	0.8%	1.0%	1.4%	3.3%
8	高齢者支援	8.6%	7.3%	7.1%	23.0%
9	障害者支援	2.0%	2.7%	2.1%	6.7%
10	健康・医療・衛生	6.3%	9.5%	11.8%	27.6%
11	子育て支援	12.7%	7.5%	5.7%	25.8%
12	学校教育	2.5%	6.8%	3.4%	12.8%
13	都市整備（まちづくり）	9.5%	8.0%	9.7%	27.2%
14	環境美化	1.0%	3.1%	4.6%	8.7%
15	受動喫煙対策	0.8%	1.2%	1.6%	3.6%
16	省エネ・リサイクル推進	0.8%	1.4%	1.3%	3.5%
17	緑化推進	1.6%	1.5%	3.1%	6.3%
18	道路・橋梁整備	1.4%	3.3%	3.3%	7.9%
19	公園整備	0.3%	1.3%	2.5%	4.1%
20	交通安全対策	1.1%	2.7%	5.0%	8.8%
21	放置自転車対策	0.3%	0.3%	1.8%	2.4%
22	その他	1.2%	0.1%	0.4%	1.6%
23	特にない	4.1%	0.0%	0.5%	4.1%
	無回答	5.9%	10.8%	11.6%	5.9%

区に対して特に力を入れてほしいものを聞いたところ、第1位は「防災対策」（23.7%）が2割を超えて最も多く、次いで「子育て支援」（12.7%）、「防犯対策」（10.0%）、「都市整備（まちづくり）」（9.5%）と続いている。

また、第1位から第3位までを累計した《全体》で見ると、「防災対策」（46.0%）が4割台半ばで最も多く、次いで「健康・医療・衛生」（27.6%）、「防犯対策」（27.5%）、「都市整備（まちづくり）」（27.2%）と続いている。



力を入れてほしい施策－時系列比較

時系列の変化をみると、令和元年以降「防災対策」が第1位となっている。「健康・医療・衛生」は令和5年の第3位から第2位となり、「防犯対策」は令和5年の第5位から第3位となっている。

力を入れてほしい施策－時系列比較

回	実施年度	1位		2位		3位		4位		5位	
		施策	割合	施策	割合	施策	割合	施策	割合	施策	割合
3	昭和52年	緑化施策	34.0	老人施策	33.9	防災施策	31.3	公害施策	27.7	児童・幼児施策	19.4
4	昭和54年	防災施策	32.1	緑化施策	26.3	老人施策	24.4	公害施策	20.2	児童・幼児施策	20.0
5	昭和56年	防災対策	46.4	老人対策	32.8	交通安全対策	25.5	緑化対策	23.3	公害対策	22.7
6	昭和58年	防災対策	57.5	老人対策	33.0	緑化対策	24.5	公害施策	21.7	交通安全対策	21.7
7	昭和60年	老人対策	40.3	防災対策	33.9	緑化対策	26.3	交通安全対策	23.0	公害対策	20.1
8	昭和62年	老人対策	47.0	防災対策	38.0	緑化対策	30.0	公害対策	21.3	児童・幼児対策	18.7
9	平成元年	老人対策	47.8	住宅・土地対策	34.6	公害対策	27.0	緑化対策	25.5	防災対策	23.0
10	平成3年	老人対策	50.8	住宅・土地対策	36.3	緑化対策	21.9	公害対策	20.8	防災対策	20.2
11	平成5年	高齢者対策	51.0	防災対策	28.8	公害対策	22.7	緑化推進	20.6	消費者保護対策	19.3
12	平成7年	高齢者対策	57.0	防災対策	42.7	公害対策	26.9	住宅・土地	19.5	都市景観	15.0
13	平成9年	高齢者対策	58.1	防災対策	47.4	公害対策	24.3	心身障害者(児)対策	17.3	児童・幼児対策	17.0
14	平成11年	高齢者対策	59.7	公害対策	31.3	防災対策	30.4	青少年対策	17.3	児童・幼児対策	16.6
15	平成13年	高齢者対策	54.3	防災対策	32.1	公害対策	25.2	緑化推進	20.4	都市景観 (まちなみ美化)	20.2
16	平成15年	高齢者対策	50.3	防災対策	30.8	児童・幼児対策	25.1	公害対策	25.0	緑化推進	21.2
17	平成17年	高齢者対策	43.2	治安対策	34.0	防災対策	32.2	児童・幼児対策	22.3	緑化推進	16.3
18	平成19年	高齢者対策	50.2	治安対策	38.7	防災対策	33.7	児童・幼児対策	27.4	都市景観 (まちなみ美化)	15.7
19	平成21年	高齢者対策	54.4	防災対策	32.3	児童・幼児対策	31.4	治安対策	27.6	緑化推進	19.4
21	平成25年	高齢者対策	49.1	防災対策	45.1	児童・幼児対策	33.9	治安対策	29.8	都市景観 (まちなみ美化)	15.0
22	平成27年	高齢者対策	50.8	防災対策	41.4	児童・幼児対策	38.5	治安対策	23.8	保健・衛生	13.5
23	平成29年	高齢者対策	55.6	防災対策	40.4	児童・幼児対策	37.1	治安対策	31.5	都市景観 (まちなみ美化)	12.9
24	令和元年	防災対策	37.6	防犯対策	26.4	高齢者支援	25.7	子育て支援	23.8	健康・医療・衛生	20.4
25	令和3年	防災対策	40.8	健康・医療・衛生	25.1	都市整備 (まちづくり)	22.7	子育て支援	21.8	防犯対策	21.6
26	令和5年	防災対策	44.7	子育て支援	27.3	高齢者支援/健康・医療・衛生		24.4	防犯対策	23.6	
27	令和7年	防災対策	46.0	健康・医療・衛生	27.6	防犯対策	27.5	都市整備 (まちづくり)	27.2	子育て支援	25.8

(注) 第3回(昭和52年度)より調査開始。第20回(平成23年度)は調査未実施。

#### 第4章 調査結果の分析〈15 施策への要望〉

##### 力を入れてほしい施策－地区

「全体」を地区で見ると、「防災対策」はすべての地区で第1位となっており、富岡・東陽地区で5割を超えている。「健康・医療・衛生」は豊洲地区で3割近く、亀戸地区で3割を超えている。「防犯対策」は亀戸地区と大島地区で3割を超えている。「都市整備（まちづくり）」は豊洲地区で3割台半ば、富岡・東陽地区で3割となっている。「子育て支援」は亀戸地区でほぼ3割となっている。「高齢者支援」は大島地区で3割近くとなっている。

##### 力を入れてほしい施策－地区（上位5項目）

		(%)					
	回答者数	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	
全体	1,461	防災対策 46.0	健康・医療・衛生 27.6	防犯対策 27.5	都市整備（まちづくり） 27.2	子育て支援 25.8	
地区	白河・小松橋	231	防災対策 49.4	健康・医療・衛生 29.4	子育て支援 27.3	高齢者支援 26.0	都市整備（まちづくり） 25.1
	富岡・東陽	209	防災対策 51.2	都市整備（まちづくり） 30.1	子育て支援 26.8	健康・医療・衛生 24.9	防犯対策 23.4
	豊洲	306	防災対策 39.5	都市整備（まちづくり） 35.3	子育て支援 28.8	健康・医療・衛生 28.1	防犯対策 26.8
	亀戸	188	防災対策 43.6	防犯対策/健康・医療・衛生 31.9		子育て支援 29.3	都市整備（まちづくり） 24.5
	大島	172	防災対策 47.7	防犯対策 32.0	高齢者支援 28.5	健康・医療・衛生 27.3	子育て支援 23.8
	砂町	219	防災対策 48.4	防犯対策 28.3	高齢者支援 26.9	健康・医療・衛生 26.0	都市整備（まちづくり） 23.3
	南砂	106	防災対策 50.0	防犯対策/健康・医療・衛生 27.4		高齢者支援/都市整備（まちづくり）	
							24.5

力を入れてほしい施策－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、男性は「都市整備（まちづくり）」が第2位、女性は「健康・医療・衛生」が第2位となっている。

性別×年齢でみると、すべての性別×年齢で「防災対策」が上位3位以内に入っている。「子育て支援」は男女とも49歳以下で上位3位以内、「高齢者支援」は男女とも70歳以上で第1位となっている。「都市整備（まちづくり）」は男性39歳以下で第1位となっている。

力を入れてほしい施策－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）

		回答者数	（％）				
			1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,461	防災対策 46.0	健康・医療・衛生 27.6	防災対策 27.5	都市整備（まちづくり） 27.2	子育て支援 25.8
性別	男性	640	防災対策 45.6	都市整備（まちづくり） 31.9	防災対策 28.4	子育て支援 26.9	健康・医療・衛生 24.4
	女性	797	防災対策 47.1	健康・医療・衛生 30.6	防災対策 26.9	子育て支援 25.3	高齢者支援 25.1
	その他	7	子育て支援 42.9	人権・男女共同参画推進 / 防災対策 / 学校教育 / 都市整備（まちづくり） / 省エネ・リサイクル推進 28.6			
年齢	18～29歳	137	防災対策 43.1	子育て支援 38.7	都市整備（まちづくり） 36.5	防災対策/健康・医療・衛生 25.5	
	30～39歳	207	子育て支援 57.5	防災対策 40.6	都市整備（まちづくり） 35.7	学校教育 25.6	防災対策 23.2
	40～49歳	260	防災対策 43.1	子育て支援 38.1	都市整備（まちづくり） 33.5	防災対策 25.4	学校教育 24.6
	50～59歳	274	防災対策 55.1	防災対策 33.2	健康・医療・衛生/都市整備（まちづくり） 30.3		高齢者支援 21.5
	60～69歳	230	防災対策 56.1	健康・医療・衛生 35.7	高齢者支援 34.8	防災対策 32.2	都市整備（まちづくり） 27.4
	70歳以上	335	高齢者支援 47.2	防災対策 40.3	健康・医療・衛生 29.0	防災対策 26.0	都市整備（まちづくり） 11.9
男性×年齢	18～29歳	60	都市整備（まちづくり） 45.0	防災対策 43.3	子育て支援 41.7	防災対策 21.7	健康・医療・衛生 20.0
	30～39歳	85	都市整備（まちづくり） 48.2	子育て支援 45.9	防災対策 31.8	防災対策 28.2	学校教育 23.5
	40～49歳	131	防災対策 40.5	都市整備（まちづくり） 35.9	子育て支援 35.1	防災対策 32.8	学校教育 20.6
	50～59歳	125	防災対策 49.6	都市整備（まちづくり） 36.8	防災対策 31.2	子育て支援 22.4	健康・医療・衛生 20.8
	60～69歳	98	防災対策 63.3	防災対策/健康・医療・衛生 32.7		高齢者支援 29.6	都市整備（まちづくり） 25.5
	70歳以上	138	高齢者支援 46.4	防災対策 44.9	健康・医療・衛生 31.9	防災対策 22.5	都市整備（まちづくり） 13.0
女性×年齢	18～29歳	76	防災対策 43.4	子育て支援 36.8	健康・医療・衛生/都市整備（まちづくり） 30.3		防災対策 28.9
	30～39歳	122	子育て支援 65.6	防災対策 46.7	学校教育/都市整備（まちづくり） 27.0		健康・医療・衛生 22.1
	40～49歳	126	防災対策 46.0	子育て支援 41.3	都市整備（まちづくり） 30.2	学校教育 29.4	健康・医療・衛生 28.6
	50～59歳	149	防災対策 59.7	健康・医療・衛生 38.3	防災対策 34.9	都市整備（まちづくり） 24.8	高齢者支援 23.5
	60～69歳	127	防災対策 51.2	高齢者支援 40.2	健康・医療・衛生 38.6	防災対策 31.5	都市整備（まちづくり） 29.1
	70歳以上	196	高齢者支援 47.4	防災対策 37.2	防災対策 28.1	健康・医療・衛生 26.5	都市整備（まちづくり） 11.2